で支那人に野し左の意味は一番という。

艮民、正業に就け



三軍は戦闘行動中 一敵對せざる限

支那軍、我要求距離外に退却 我兩司令官停戰

時聲明書を發し 支那側で敵對せざる限り 戰鬪行動中止を聲明同時に(上海特電三日發至急報)白川軍司令官並に野村司令長官は本日午後二 全線に停戦命令を發した時聲明書を發し 支那側で に同意ありたいと申出では応軍司会官も赞意な表せるものである、なほ逆く賜かれる闘撃會論に支那艦は監鞭の代表以外に十九路(日数) 我軍が急較直下係戦態長に決したのは本日午前十一時機関、野村、甌光三氏會見し論一決し、正午三氏は路旭軍部会官を訪

徳司令さなつた蔣光縣が出席する名

野村司令長官聲明 被對行動を取らざる限り我方は戰闘行動中止する、【為属は野村中將】 駅を敢へてもたに對し、我方も已むなく自衛権を要動せるむるに至ったが今後は支那側におい 関に對し支那が不誠意にして、且武力的に我居留民の生命財産を脅威するの上海附近における紛争賞祠帝周海軍が、帝國醫軍と共に平和前手段により解決せんさもた紛爭 共に平和的手段により解決せんさした紛争問 三郎中郷の名を焼て本日次の要旨の整明

今や支那軍は帝國陸軍の當初要求したる距離以外に退却し、帝周臣奉にして支那第十九路軍の容るゝ處とならず選に範囲行為な叛君するに至れる留民保護の任を選成せん事に努力せしも、この見地によれる我軍の要領は 平和的手段を以て帝國民 下四名戰死、

敵對行動を採らざる限り暫く軍を現在地に止めて戦闘行動を中止せんです

支那軍の敵意を嚴重監視 も前進せず待機

法に應ずべき準備は整つてゐる
たに應ずべき準備は整つてゐる
が診臓薬率さらては暫く現在の燃煙を診滅して脱頭に慰覚する質である、然し支那側が誠意を示せば直ちに停戦交行動は低ね一段落ついたものさ見られるが、支那軍の對敵意思は毫も衰へず悪に紫癜脈を繰出すやも膨られぬの えれば何時でも武力養験の怠钝なるものの短く後がを朦朦朧に裂せ同が敵に移動もつゝあり、〇〇暦叫学都は午後一時南郷に移つた上海三日養】戦闘行為中止戦明後の陸軍は太倉、豪定、南郷の続にて停止し一歩も前逝せで支那軍の行動を監験し者と戦難行勢の気が

觀兵觀艦式

の視政天皇祭を聊し、江麓大蔵時場に墓軍の大照兵式と歴式し、竹袋とし、一次の川三日【上漢三日費】我軍に暴災極まる支那兵の能底能滅害も近日中に終嫁するので、來る四川三日

神武天皇祭に江灣大競馬場で

○の家軍と我職職○○壁と陸家密軍の縁続○○○機の大観兵艦艦式は砂小の機観か呈するであの視武天皇祭を耕し、江麓大蔵忠場に皇軍の大観兵式を駆信する訛畫である、○○の陸軍と○



盟調查委員招待



に達りつとあり答の圏本部も一部は今末明より引縦さ前進を関から が機関に一部は資液を一部は浄水 は今末明より引縦さ前進を開始ら 我軍嘉定占據 よつて限國の僚職會議は事

海軍機全部

原地歸差

協定の締

上、支那調查員に 、紫地電池一支部の態度は表だや明だからだ。 に決定し、 何さなれば日本政府は既に職監理 に勝つてゐるさ億ぜられてゐる、 「しまなれば日本政府は既に職監理 優渥なる慰勞の御言葉 及び体験に繋する支那の態度が何

軍事協定を要す 合直ちに出兵するの合直もに出兵するの 圓卓會議の

可侵區域

臣民の豪りたる横害に對し支 、排日排貨運動の徹和を保有するの権利を保有す (上海三山豊) 副原會勝は英、米 して近く贈かれるが、日本館代表 して近く贈かれるが、日本館代表 は動窓公使、野村中会長館、田代 は動窓公使、野村中会長館、田代 は動窓公使、野村中会長館、田代 松岡氏談を 日本代表

でする上海に対ける松崎洋有氏の家と解していると海に対ける松崎洋有氏の家と解していない。その中には支那か武大家職を起した。我代表部は直に大家職を起した。我代表部は直にて大家職を起した。我代表部は直にて大家職を起した。我代表部は直にですると、我代表部は直にですると、大家職を起した。我代表部は直にですると、大家職を起した。我代表部は直にですると、大家職を担いている。 虚構誹謗 総局長官より個所會議の經過を報と 年後四時より省様以下中標内根を 年後四時より省様以下中標内根を 総會召集に関して提議したる庭園 副者を終へ五日公布記したの決定なられ

上海の圓卓會議に

して十時過ぎ変を閉りた 五日閉院式舉行を決定

る線融を運輸し、支那の内閣につる線融を選び、帝国の平和な愛好すが選べ、帝国の平和な愛好す き、今回の前州事監察費までの極直を認らたが久高れ際の歴史を政 東京三日後 政府は今回の臨時 (東京三日後) 政府は今回の臨時 臨時議會提出 滿洲事變費

以下の鰕近紫化者にも御際食噌や 下した 一般変良、発薬が根、同夫人、吉田 けられ一同三十名さ御食食稲々御 秋季良、野郷外根、同夫人、吉田 けられ一同三十名さ御食食稲々御

支那の權益侵害

事實を詳細指摘

芳澤外相、聯盟委員に

豊明殿の午餐會に召されて



事件費等六件に止め 其他は特別議會提出 三、四の三日配護事を役をが続て 四は來る十五日より二十日までの総分によつて支出し、残り七百萬 よつて支出し、残り七百萬千五百萬國だけな公儀緊急 まが読むとします。この歌歌に呼されてるたが同奏歌が遙観歌米園上院の観土最高歌が上版が上版立を記ゆする 非は極東國家の常務は米國々會がは繁華立持の報告を提出して報告 ぐべきものではないと述べてある現が明確なる風能を満する事を起

しこれを提案 新通商條約

作間の新連融條約線結交渉は本日作間の新連融條約線結交渉は本日 解令【東京三日教】

任地方局長 局勢術部長 安井

を画道中である午後一時を画道中である午後一時 真茹無電臺

我死傷

海海海峡による。 本戦死、士官七名、特務士官四名 ※した 大官二十三名、兵百七名、合

押た系験な要見された電線を受り虹口電路形式から知な

蔣介石は『

賣國奴』

孫、陳等廣東派が聲明

北四川路方面

七百名に達す

7、 兵百三十九名、

十名、 長二百五名

本 (上海三日参) 虹口一帯の郡人郡 (上海三日参) 虹口一帯の郡人郡 (北口幣情) 会都では御家道行郷止のでわが 時以後継来郷跡連行郷止の恋配会 して市中に平和睡徹の遊びた で (本) 「 (本) 「 で (本) 「 で (本) 「 で (本)

【北平三日数】 統称、陳友信は昨 治家の民衆を戴くもの襲國女とい しためなり、之を恥と知らざる政 「続てある」 「私事の構造類に過程書介証」なべきなりさの重要費用を養した。 ないきなりさの重要費用を養した

支那は休戰を

受諾すま

顔惠慶支那代表語る

以來の

破壞說無根

全吳淞完全に

攻響隊が以来の死隊合計は七百名 上海三日蒙」昨日の追戦戦にお

上海戰況上奏

機である、特無電流に探め、他の他の無行動を加へで破り、注意と一、は影乱から特に注意と一、は影乱から特に注意と一、 眞茹鎭占據 我勢力下

今朝五時吳凇 六、七厢〇歐

見込み

装置判る

水雷導火線の

我軍死傷數

一日本の死傷數は一萬餘に達する である、酸の損害は戦場に遺棄さ

〇〇團主力 南翔占據

育選と二時送に頒茄銀ん完全

盟總會開かる

【東京三日登】郷軍省では三日上

は今日に至り出雲の艦底を通じて の出雲爆破未遂事代の機能導入線

=海軍省發表

上海の停戰機運濃厚を傳へて

では、大学三日登。日本軍中会、際連続第十五條第二項による院標、大学工事の大学工事を事務局を通び二日號企表した。 一般人語る 一般人語る 一般人語を得る故に何さらいへない。 「他本も度々停職報道を受けたが、日本側では主義において十五を を来も度々停職報道を受けたが、日本側では主義において十五を を集を得る故に何さらいへない。 を得る故に何さらいへない。 を得る故に何さらいへない。 を事か場所を通び二日號企表した。 を変しているるので確 なの時も虚報に終ってゐるので確 なのは対した。 を変しているとは現状を維 古の日本軍のトリック は一日が終までに膨縮の趣定であ は一日が称までに膨縮の趣定であ のでで表現して は一日が称までに膨縮の趣定であ のではまらんさするらので日本軍 は一日が称までに膨縮の趣定であ のではまるとので日本軍 は一日が称までに膨縮の趣定であ のではまるとので日本軍 は一日が称までに膨縮の趣定であ のではまるとので日本軍 は一日が称までに膨縮の趣定であ のではまるとので日本軍 は一日が称までに膨縮の趣定であ のでは、 を変した。 を変

「東京三山後」 満州事代置修三次 佐養谷に関する緊急競会製は三 日の福府本會議で可決の後政府に 日の福府本會議で可決の後政府に 上家御妻叩た即き配し管報業発で 上家御妻叩た即き配し管報業発で

事件費公債

和やかな、氣分が

『上海三日登』前原○歐の左裳金 海の際は八時四十分南郷の東南三 キロの陸家宅を占城した 上海三日登』南郷・黄源に至る 「上海三日登』南郷・黄源に至る 南翔鎭の良民

軍勝利を開ふるのぞく野日空氣又も

や悪化の傾向がある

て総部會が構成され會議遂行機関

公布質施された

善通寺○團の

が設置さるれば委員長も幹部會に

主力行動

日章旗揚げ敷迎

出版し午後二時辺に南難郷に構つ 育原の歌の徳野の融や朝九時十分 一

死性十個な遺棄し西南

療職上等長は

圓卓會議

は歌歌の自由者 我佐藤代表には歌が、支那は「ジュネーダニ日愛」と際における 戦戦 要求

要求して来た

わが方針 · 統職せりを解へらる > 際、日本

世界である。 ・ は、 、 は、 、

支那代表部は 陳述書公表 我代表は説明書提出

臨時議會々期

聯盟總會の 前途樂觀

〇酸でその幹部は左の

第〇〇園〇 第○○喇○○長被仰附 第九師喇崙課 田代院一駆 第九師喇崙課 田代院一駆

比島獨立法案

米上院支持

來る十八日から五日間

午後五時設會した

議事は三日間

十八日召集さ決定したが二十日際

ある

臨時議會提出案

後六時都開新町の結果、東 三日書 都が継ぎを見るは 一般額は臨議提出

時より電歌に盛大な歌歌音を能しい下季歌一社を地震に二日午後八以下季歌一社を地震に二日午後八以下季歌一社を地震に二日午後八以下季歌一大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大

医四郎子以下四十餘名に遠心 医四郎子以下四十餘名に遠心 八、新渡戸瞬博士、永田市長、井上 石井東大郎子、林楠助男、井上

帝国産業員以下面点。 | り数型の鉄線を取べまツモン駅に取大な映覧者を催む 税も無限脱散業さらびやかに出いなった。 | デザートコースに入り光瀬焼散 | デザートコースに入り光瀬焼散 | アザートコースに入り光瀬焼散

分割承認

载

加國政府

の諸官制

一大部分內定

電、公安局、五十四省な統一、交通部内 を負は總務長、法制局、 農務、商子 のである。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。

地方、警務、教育、土木、衛生地方、警務、教育、土木、衛生、民政部内に六所な置く、總務 内に三所を置く、總務」

しかして参議府は執政の詞詢機關

電話』の部は目下陸動中の模様であるが

郵務、水運部内に四所を置く、總務

者の人態は既に大部分内定し未定しかして国務總理以下各機関指願

内に三所を聞く、雄務

検察長等〜置く ・司法院に最高法院、地方法院 ・現るでは、地方法院

弘氏は今日午後四時報 自分は川村君が豪富 自分は川村君が豪富

維持電級三千三百萬元は極軍関時 の襲撃に獣上されてゐる治安 の襲撃に獣上されてゐる治安 東を 含む悠大な聴覚

滿洲國の總豫第月 六千六百萬元程度

售軍閥時代の半額

で東京三日教』 浦州及び吉田市十名は

| 一世紀でて居る、前して標準関密時 | 地とルの無順炭脱資會社の中田線 | 大概に前年度の三百七十五萬順に | 大概に前年度の三百七十五萬順に | 大概は前年度の三百七十五萬順に | 大概は | 大

大でき本年度の強いだっては 納入撫順炭 納入撫順炭

『東京特職二日聲』新歌劇總督南 加へ開かれたが、機道問題と 天事物所長を慰天から呼ばき

抱査を語る

起以来ペルピンに在つた宇佐美彩 宇佐 総郷谷部大長をはどめ、特に知月 た、

田午後一時中か びこれに保ふ資金問題について大との、特に利用た、なほ會議は三日を養成に職家、今面後、山 整の概本が針を決定同五時賦會しため、特に利用た、なほ會議は三日を養成に職家、内田、首蘇理事は四日を養か正職家、内田、首蘇理事は四日を養か正職家、内田、首蘇理事は四日を養か正職家、内田、首蘇理事は四日を養か正職家、

に内地側の純人契約

版中である。三月中旬頃は に十二三萬順の契約を貸す

鐵道政策根本方針

験して思いかばかりぞ◆これに民の療験いかばかりぞ◆これに

駐滿朝鮮部隊歸還

内地の第一

○團と交代

小川市長の給料 るやの模様である。而して交代して出動すべき部隊さしては〇〇〇の第〇〇國さ内定したむべき慰案は二日夜の陸軍首隊部會議で速かに管理する事に意見一致恐らく今月中にも之が完了を見むべき慰索に日安の陸軍首隊部會議で速かに管理する事に意見一致恐らく今月中にも之が完了を見

市豫算委員會第一日

より説明あり、何れも原家を承認して問野助役ならびに真綿維務職長 ●第十號 昭和七年度大連市議人 小順市長は今日まで客隊も居らざ

不寄附問題紛糾

のみ寄附せざるは書だ以つで怪 ・ は硼穣的に寄附させながら市長 ・ は硼穣的に寄附させながら市長

地が事務前に低ぜられた 松田氏佐賀縣

で今後一層緊張以て機能 した後端州新國家成立

政署長等を集め留守中の始 者、直に長官へ舎に谷居郷 を表して、一日午前十

三日の滿鐵重役會議にて決定 止副總裁は五日朝奉天へ赴く 開始につき鐡道省は左の帰 よるか未定である 國際連絡調 務た類託

宿

含

完

備◎學

は取りやう考へやう◆長春首都がは取りやう考へやう◆長春首都が ★素天顔氏が今更ながら離むこな せらる、▲一ががあがれば一がが 下がる、職地天秤標線の浮き池み

は大阪に見做つて、その繁築を企 ものあり▲慰夫れ唯首都の処何

山岡長官訓

膝林山復二郎 明 明 信良

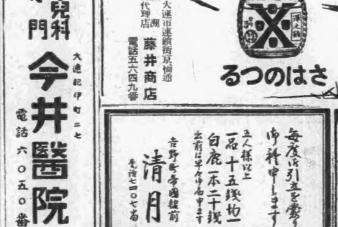
當市大巾保合

貸出勉强

青島精肉 0 で ます 田 6 め明治洋 學



不不不七七九一七八後編 不不不七七九一七八章編 八六九四六五五 五四三五五五 中申申申〇〇〇〇〇 總 統 代 理 店 拥 震話五六四九番 港 井 商 店











保合であつた保合であった。
保合であった。
「現場」に対している。
「は四十銭高、新豆十銭高、延の五品は四十銭高、新豆十銭高、新豆十銭高、新豆十銭高、新豆十銭高、新豆十銭高、新豆十銭高、新豆十歳高、

局る魔を見 意外の際に

新選良で

機能なに

悲觀には及ば

仙波氏歡迎會取止 東にて深速したが、坂西中将は車 車にて深速したが、坂西中将は車 車にて深速したが、坂西中将は車 車にて深速したが、坂西中将は車 で入時十五分着列。 を八時十五分着列。 を八時十五分着列車にて帰速 で入場が廊に としてが、坂西中将は車 で入場が廊に を八時十五分着列車にて帰速 を八時十五分着列車にて帰速 を八時十五分着列車にて帰速 を八時十五分着列車にて帰速 を八時十五分着列車にて帰速 を八時十五分着列車にて帰速 を八時十五分着列車にて帰速 を八時十五分着列車にて帰速 を八時十五分着列車にて帰速 を八時十五分着列車にて帰速

【ハルビン特置三日録】モスクワ

就任の披露宴

巡查三

百名

李東支督辦

朝鮮から満洲へ派遣

外務省巡查 二百五十名

本小食罐二氏(大連農事事務)同上 本版两利八郎比(貴族院議員) 同上 本院英郎子(副上) 同上 全院美寛爾氏(薩軍大佐) 同上 全院美寛爾氏(薩軍大佐) 同上 長)三日夜餐(神任

大の歌舞艦に他が勝勝 (曜において美術)

四三一四四 七二四〇八 申〇三五〇〇

七、0000

台下つ 九八八二五〇九八八二五〇

品質本位桝目確實配達迅速

連鎖街の間景大島屋 B111100

况印思

奥地市況

白米變動相場は

大〇〇

(=)

社

說

會議 [単三] [単三]

(版內市)

水議長の提業

にある製織製氏の後低さらて東鐵 機上時歌車をクズネッオフ、監 機長ルーデイ脈氏その他ソウエ ・一ト側及び支那側を搭捺、管掘執 ート側及び支那側を搭捺、管掘執



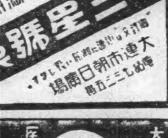
內地强保合 當市小聢り

~

◆敢て天服鬼郷な行為かなて新い ◆敢て天服鬼郷な行為かなて新い って欲しいものである。

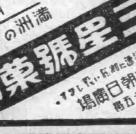
い間の記者生活から叩きわい間の記者生活から叩きわ 歸任した 葉梨秘書官

解するに著む



の好き不能医職の人士に達して に見られたか。すべて他行は 「他に見られたか。すべて他行は でに見られたか。すべて他行は

新國家の建設順調は結構 坂西中将語る





けないか、少くも公衆

な選記の文学はこの小ちやいお

▼ 雪は なかく

を

Ê

けです、ころで大連にもこの酸な速になってす、しかし多くはタイピストの鈴技さして激記をやつてる

大學なんかになった。明日は

重實が

51

有望なる婦人速記者

講演者も却々油斷のならな

彼女らの指頭の働き

がなかくいないなって来るわ

「なんの御馳走だい」

これは、おいらい葡萄酒なんだ

「お腹さ

日

ませう、御馳走は、この棚にいつ はこんできました。 はこんできました。

そうに突ひました。

5.0

では、みんなの前に、コップを

科性病科

共同戦線を張り

「お確な」

とあげて、乾証しました。

一の國民養成へ 兒童の校外生活指導に努力

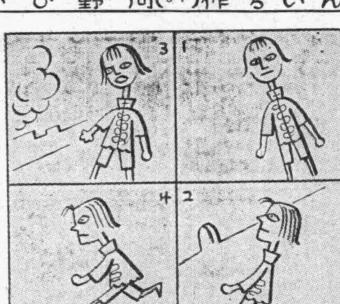
ぶんき、暦のほがただよひました についで廻りましたかう」

5

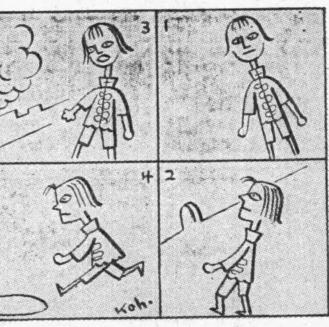
ではれてならの希望に満ちた難しの短く密校の共同配練項目を決めなころは特本新演纂に大いに活 にありさして数無職器では今回左立しました。この職盤の目飾さす おける卵童の家庭生活、社會生活 におりさして数無職器では今回左 はないので数官の大成は依然に申申結よりの駆殺であった料き小 能妙ではその効果は見られるもの非早結よりの駆殺であった料き小 州内教護聯盟生る

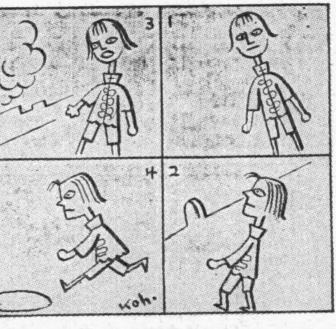
(C)州内訓練部各校常置負がこの運動の福軸に参で特に思校 相互間、聯絡協同の側帯を計る機関さする が正な機関さする。 であたおいてゐますが、これた真に 立派に願かし成功させ

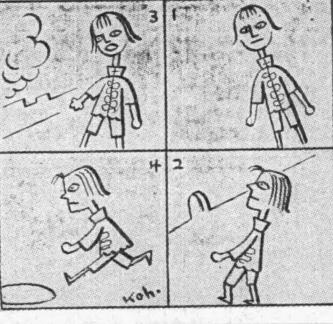


















(松の翠)

醫學博士

澁谷創榮 前校學小日春町園公西 (夕隆) 笛五六五六 話電





"VALET"
Auto Strop
Safety Razor

全派到る所一流の和洋雜貨店・小問物化粧品店











痔性內 粧品は 新 6 設科科 電話六六〇六番 小寺藥 讀病 但馬町西廣場上る 局

高級瑞西ジュ

ラ

ツ

V

ア蓄音器

金

0

モニ

方法決定し準備に着手

上の納曜にもよるが李理事長代理上の納曜にもよるが李理事長代理とは開が手も足も出せの無力な地位を

盛大に鐵嶺の

持て餘まされる

一攫千金者流の入錦

代表者を派遣

照天に無い関係があるので代表者ない。 最も深い関係があるので代表者ない。 が組織された晩北南な世の鍛人は世界に表情で、 が出機された晩北南な世の鍛人は世界であるので代表者ない。 では二十八日本語者を開催し新國家 尼

沿線往來

粉齒磨袋入

五錢

印刷般

進物用折詰調製 本

木

シュークリー

別製ベビーシューム

クリー

チューブ入

十錢

チュープ入

廿錢

億圓 年計畫で全滿を電化 南滿は撫順、北滿は哈市を中心に 立脚に放窓を決したもので歌聞す。中である | 動なりて既存會社な包...する 学業を五ケ年の期間の設立す

(四)

地方委員聯合會開

最後の兇暴を揮ふべく作戦

鐵嶺沿線極力警戒す

以來東支の影響状態に乗じてソウ 一悶着発れまい

在哈露人参加す 盛大な音樂會を開く

陸軍記念日

0

東鐵支那側理事の

更迭說傳る

新國家の組織ご共に

市中各所に電飾を施す 日 (株) により除去すべく公主演演祭 (株) により除去すべく公主演演祭 (株) により除去すべく公主演演祭 (株) かぞ王殿忠軍のの一つなりさ一般在代者のため奉 (大) 英語のので成上版となった。 は後数回に 原え (大) を表している。 (大

遼陽でも建國祝賀會

義金集まる

軍警慰安會 鞍山の入試

**

で 電流するが瞬日共午前九時より日 本にせ、八の厥日に取り入學試験を 本にも、八の厥日に取り入學試験を 頭試問と監絡機直を行ふが沿線

康

東東亞

骨整田前

三二九

三九運西連大街五七五八電

西西三

0

入院の應需



雾堂醫院 €8599₺

天津産地直輸入 東亞の甘栗

栤

濟生醫院 物語セハ六七

院醫中野

記念日

家庭

品

廣告塔

満鮮各地に

殊にヤンゲ浦洲國視察の鮮めに駆しは愈々外密精郵のシーズン近づき

天下好、天義好の

は常地に成ても時部城一原盛大なは常地に成ても時部城一原盛大なは常地に成ても時部城一原盛大なける一般では、常日午前十一時代より忠敬の結果、常日午前十一時代より忠敬の結果、常日午前十一時代より忠敬の結果、常日本を表す。 成役會野は全一国出席希望者は来 る八日までに地方事務所、民會、

式典ご祝宴

公主領避難鮮農が

報恩に除雪作業

三人組匪賊 入る

ンパロ西露

皮性

ラデウム 温及空間 大連市西公園町百五十三番地大連市西公園町百五十三番地大連市西公園町百五十三番地大連市西公園町

大連市港 建町一丁日

性病

軟性下疳

井上醫院 災尿器病 廣 病

横銀 湍锡広西

₿

0

博士 「中国の 「 「 中国の 「 中国の 「 中国の 「 日 「 日 「 日 「 日 「 日 日 日 日

フレノロジスト

伯龍子臨時鑑定所執

大日本豫言協會理事

造



十時迄 場所 旅順市青葉町旅順ホテル 神場有志の御着望に依りては姓名の鑑定もす 一、職業の適否 一、家庭問題の指導 一、職業の適否 一、家庭問題の指導 一、配偶者の撰擇 一、出所進退の指導 一、配偶者の撰擇 一、出所進退の指導 一、配偶者の撰擇 一、出所進退の指導 一、配偶者の撰譯 一、出所進退の指導 一、 旅 順 商 店

內案

の答節低粉を定め続く本終節的治學的小學校では自治會組織を以て

牧山小學校

◆明治町二三 有友茂生氏三女文子媛二十四日出生 ・ 男宜俊君二十二日同上 ・ 男宜俊君二十二日同上

察一は無言で亮さ扇を並べた。

書いさころを見せつけられてやる

御め

T

市中 保安課長の保職は全 の鳴く突然の事で本人は の強なの事で本人は

b

の約束でもあるのか

あるのかいし

光手を打つたな。 僕を連れ

の自治會組織

不磨寫版 産婆川







たるは獨り菊正宗の光榮なり」との画面組合審査會に於て金牌を受ること連續八ヶ年に大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ヶ年に

菊正宗 養質元 鐵

谷

商

党話七〇四二条



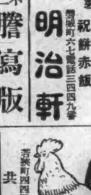


菊

正

中の最高名譽









西公園町六九













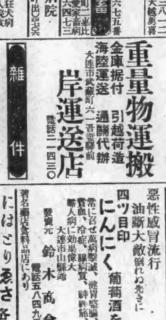








電七六九一番











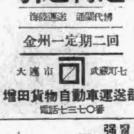
しんにく簡補酒を

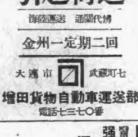




門札が明り込み







電土福原正義先生創製 強力治淋新薬 ドップ イビン Torigonobin

新價 二十球 参侧五 合語 大連市信息町四四 大連市信息町四四 大連市信息町四四 大連市信息町四四 大連市信息町四四九二 振 数 局

電話二六十五五番 村一〇四 村 店 花泌 柳尿 中科科

皮膚梅毒科——一般皮膚病等」明梅毒 入院室完備——腎臓檢查、膀胱鏡檢查應器 **一臂跋、膀胱、尿道諸病** 淋疾、下疳、横 、睾丸炎、慢性淋浹

暗西パーセル化彫工業會計

七 補充巡查來長

下計画中であるが

登布五十周年開催され 日東京に於て軍人に関

氏は谷穀部で集め来る四月一日午後一時より郷軍會長山下

一さうだけれど、早いだがいゝち

高はステッキを振り乍ら、

少女店員募集でます。

大連市磐城町五十大連市磐城町五十大連市磐城町五十大地

邦文 印 当 陈 需

萬堂 電話七八五九番

乳見粧婦質費にて御領リ級 解水中部一日 一圃 一日 一圃

来談 連鎖街 内田洋行店員 店員さして經驗有職實な

大運市西通三五大運市西通三五

商品 穿動業債券賣

貸衣 裳 日極町

10

貸衣 表際傾用 でからやま

海科

六八四一番

下宿

たるが大国族代野されるにつき國

村田通譯快癒

鞍山の献金

東校に数画中學に八名、經驗中學に八名、經驗中學に八名、經驗中學に八名、經驗女學校に一名に「一學校院」當局の努力に報ゆるため四學校院當局の努力に報ゆるため四學校院當局の努力に報ゆるため四學校院當局の努力に報ゆるため四世校院當局の努力に報ゆるため四世校院當局の努力に報ゆるため四世校院當局の努力に報ゆるため四世校院

(166)

女給 入用本人來談

八十五圓に達す

選 販攤めた結果は二百八十六名にて 第二十銭宛の飛行機滿州鉄建造設さ 第二十銭宛の飛行機滿州鉄建造設さ

遼

付があつたので駆内各要所に貼るから建國に関する管体文書の の宣傳 自治指導部 のつたので駆内各要所に貼付り難同に関する管懲攻害の送り難同に関する管懲攻害の送

上つてゐる

金州管内に旅て本年植宿する製苗は一萬八千餘本にして一町八野歩地を満州農事線育移民用地に植物さるこことになってるる、館全館であるが主に大運家屯舎小野山に植るるこことになってるる、館全地管内に旅で本郷は四十一萬本蔵

日

元、際原職下標家業に五千元下大紙宿に四千元、水紙宿に四千元、水紙宿に四千元、水紙宿に

調達に奔走

三家子に二千元、金三家子に二千元、金

學部落民は兵匪の來塾な恐れて確認にも同樣の要求ありしが平

積四十一町歩に達してゐる

XXXXXXX

牛乳パタレク

通 小林又七支店販賣部

琴古谈

分越市物荷造器には特に専門の技術者を飼は を送込速通關手續 を送込速通關手續 はすから開発命を順ひます

本の学典で編号の製法に依 る学いで滋養に富む好飲料迅速配 を発します。

おいしいし

ク謄寫

古市運送店

大連市二重町一

大家は健により大牌を除す事を記れて野大鵬版を執行する血愛来る七日より五日間に亘り開帰地

間に取り附船地

(株大正公園スケート場は共に閉館本年のスケート界は例中に無い魔市街宮士町リング、新市は窓に関東殿崎宮破架所では二十段の登りまだ脚間が緩かつまります。

世紀 大家 向陽夢三〇、八二六四十 四、下六三貫三〇面電二二三一九

一次で変化がある。

貸家 燕剛八九賢 意話三九五

貸家 いろくあり

ンク閉場

今日の案内

黑溝村に匪賊

は七日門司教九日着任する旨入電新伝統殿警察署長清水助太郎管験

●さ触か合せたくないのだ。
で、売ぎが店ることを知つて居る

一此次にしや

うよ

「東京風の日を神くなよ。他能で 「東京風の日を神くなよ。他能で 「東京風の日を神くなよ。他能で

信濃町一三五

い男だなあ――それ

性ない変変だ」

清水新署長

九日來任

交戦の結果

で 義金募集 合 嶺

匪賊要求金を 人 察天衛に続ては答案単校の新學期 り から教科書の改正をなすべく準備 が五十萬郡に達し居り滿洲に於て は確窓印刷へ館と謎の案所に法文

の機会組敷池を天地区から贈られた。 ・ 関係者と繋近の大部分を三日正午 から同緊構内滅武器に揺き吉敦線 から同緊構内滅武器に揺き吉敦線 がの構会組敷池を天地区から贈られ

今春新たに栽培する配機は十四町は百三十四町歩に塗じてゐる、のは百三十四町歩に塗じてゐる、のは 昨年度果樹栽

「奢つて覧ふには絶好の機會だった」としていいいには絶好の機合が

れざ、其虚しついて寒経への歌歌からて見せるお解を見に「あゝ、こんな事は彩しいから、 地東京資商會 電 特約販賣店及 奥町ユニオンパ・

和服 フヨ 品高慣貿

日本タイプライター資配(午前・午後・夜間)

下宿 地良宿所格安應相談西公下宿 地良宿所格安應相談西公 下宿 食事付動人の方を全む光明館電話五五一五

引越荷物運搬 運 トラ 送

電四九一六番

遠東京 吉川商店 大連市信義引三四

房具、寫真器類、其他歐米雜貨、特許品等何品に材料、皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文樂品、化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物

限らず直輸入の御需に應す

店裏小路の萬春屋質店

町五七番地電話二一八六六

が大学主風 呂崎 「智鵬を病む方は 「中奏、マッサージ。あんぶく 「智鵬を病む方は

一圓也 電話七九〇三番に 他腰痛手足の痛む御方様

ミック附添婦。曾大連市乃木町六角堂前大連市乃木町六角堂前 派遣 専門の事門の

家政婦(流動派遣) 「大阪婦科全員低鹽海相談」

事務長兩氏は紫天鐵道事務所を強道事務所の九里庶務長、

れるが御上のする事は中々思つた。さんたが一般が一般がはいますりかまさ思は、さんだが一般のでは、一般のでは、これでは、一般のでは、これでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、

ない者は続り同駆人が一時に現はれたので妙な考へを起してゐるもががあい人が指して驚がハヴレたもにシーく首のスが替でも

金三拾財増

建紙 戦争の三山島が 戦争の三山島が

白帆高級お外継級

紙は此甲に限る

・連沙河口大正通ハ 三共商會中風 の一服は病後の百服に勝の百服に勝

日案内

せん

當局慰安宴 父兄の學校

人が一個でいる。

の異動

鐵道事務所

小學生の献金

集町六〇 鈴木丈太郎 連市二葉町六〇 本 家 政 婦 覆三六六三番 東 寮 東 覆三六六三番 東 瀬 東 覆三六六三番

器電源具氣 東国〇一五・八六八八香 電三〇一五・八六八八香 東京 山 形 洋 行

た 金庫 佐井田洋行

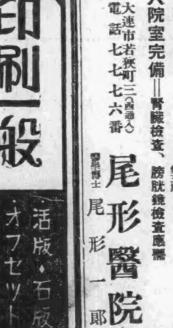
目科門專 歐米商品直輸入

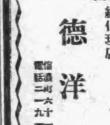
印刷一般 東亞印刷解試大連支店 大連市近江町 電話七三六九四番 活版•











転くべからざる必需品なり 毛糸、毛織物、絹物の洗濯に ルセル石輪同質の後及品にして使用歪って軽便効果極めて極大なり For All Fine

Laundering MANCHURIASOAPHFGC9TD 洲石鹼株式會址 店にあり



連大天奉 池電蓄淺湯·元造製

朝日新聞社

陸軍軍樂派作曲

(百曜全)

演奏

指揮 过順沿

地域。

藤本二三吉

贝



満洲の 守 皇 獨立守備隊の 洲前衛の れ 壕 行 張 進 滿 洲 民 四德 戸山學校軍樂隊 文



行 莲 山 會株 元捌賣大洲滿

林〇隊長追悼會

にて勇名た器かし

が、満洲に「金の食る餅」が處狭 にきまでに植えならべられてゐるさ

鬼」を提出して、稼ぎ出さうさい 総さんである、内には堂々と「一

新進線館の「滿洲園」

機能別なるべき「好経」 て恋んで化学 でなりますば でマンチュリ

に認び込み李少寧所有の安城九點。 同春東右町十七番地跡に影響監修 同春東右町十七番地跡に影響監修

類自な警察がある以上警察 動にあつても大連水上署さいふ

7.

(時間百十個) た部取逃走中と物に恐び込み李少率所有の衣城九點

形だが後れ軸せでも質行される些か内地水上署に出し扱かれた

中打以上一枚

何んと繋いた事には、

滿洲國

程にきへ断ることが、満洲に着いた提出すのでなくては、その日のをはし、人種を定外観して「一泉」

見にな 登成の途上

北平大連を

らうが、今眠

股に稼ぐ

を載せる事さなつた。

0

更感心してゐる

昭和整線所州内閣監運動の用代を

恩田氏重

態

は九山まで行ふから變更者は酸に 大は顕動機の脚力を變更軟件けて るえ音が多くこれ等連反者のため るえ音が多くこれ等連反者のため るえ音が多くこれ等連反者のため では調査に関ってるるが調査

、始めて知るのだつた、今や満洲

てるない

中の撃動で置の支那人を消野池二日午後十時ごろ市内監部通供

寄せる人

一向に見つからぬ「金の實る樹」

到るところ女給洪水

収定されたものに

理修·調新

中川五場

ハネフト

ーン専門

ごれが成場りさして三日入港の にはいかる域で門部水上製品等係 にれによって水上製の管紙機能 では、これによって水上製の管紙機能 では、これによって水上製の管紙機能

研物及

しめたものであるが、程本常に開かかれる所持してなり、たまくし 郷川か所持しておいて、本の都部より

に口輪おさまで

瞬間的の間に突撃したこ

一年の飛動で来る七月

腰々看守より

注意を受

や柳玉であったため常に

四巨頭の

式典協議

排日的思想に富んだ加害者

「戦国標職に就いた慶賞し、王蓋平

王蓋平梯氏の

旅順刑務所

の兇行

ち

殺

か

に部り暴露なく承認、同三時院會「着帰車で先着した燃素散四氏の窓以上十一名の準備委成を推薦一版」際蒙古、並に二二年後八時三十分|| 新滿洲國の巨頭賊怒天、熙吉林、|

多大の感動などの表面である。

に入り水態後金市長の窓内で城内 市政府公聖に赴き戦岡式々場の織 を市長は午後窓時五分養州車 図に長粉は歌歌がも要人の出入 で窓長の吉林省長前窓治氏を出窓 観る窓はて観る状態をあいてゐるので優衣跡 とり照長前さ同車同十二時十三分 満駅園で配電歌がも要人の出入 た、のため吉長線を移転に至り同戦 潜入散りので配るとかので優衣跡 時より照長前さ同車同十二時十三分 満駅園で配電歌がされた『長春で鬼より照長前さ同車同十二時十三分 満駅園で配電歌がされた『長春で鬼より照長前さ同車同十二時十三分 満駅園で配電歌がされた『長春で鬼より照長前さ同車同十二時十三分 満駅園で配電歌がされた『長春で鬼より照長前は日本の地震を満門画製入多い。

皇軍

出動に

大喜び

居留民達が

○順司令部堂々一面坡に乘込む

建國式の前日に 長春で最後的會議開催 | 大変での他の電影事項を決定、理 表する客である『奉天電話』 長春の建國

時より委員長金駿東氏の委員召集・決定したため滿洲両首臘の越國家・決定したため滿洲両首臘の越國家・ 新国家の建園の式販の 祝賀方法

新國家建設祝ひ

時局後援會でも行ふ

東平取指所長、地が事務所長、B 教會を機能したが日本人側からは 教會を機能したが日本人側からは 天省長、郷委骨氏等は同日午後十樓における州運戦戦會に職み騰多 公署及び執政府の撤分を貸し同四長の案内にて建國式場たる市政府 代領事代理その他 興連は同六時から市長主催の饗宴に呼戦はまテルに引揚げた、倒花巨いで戦がまテルに引揚げた、倒花巨いの戦力を勢し同四

坡へさ進む、 帽見山峰あたりからは東部機振は東へ東へと平坦なる原野を走

一時に銀行することに決定し、各人を自見の紹果、いよく、九日午後の経界、いよく、九日午後の際氏・

皇軍出版を早くも 満洲事態以来の順態跳がはずむ、たかい車内で一特務曹長を中心に らうハルピンから飛行機が来るだ 地方民がプラッ

三日一面城にて 、遠近一天野の順長に配すればりか 神藏特派員發 順長に配合軟別の群を流

が無山のやうに撃まり急車の出版で、一酸坡に弾着とた、撃頭には住民

してるます

称における趣画式當日本天 知猫重遊 態杆伯

趙市長長春 戰死者合同 養殖質 陸戰略 葬隊

在留邦

悉く 定である

學良等の

密使を叱責

掠奪さる

大城後内戦人

見らたがその際、滅に脚は山氏に異なって、これば、生る一日

落書き

飽いカ

演作をほ演

◎酒命養◎

あわびうろ漬 大玉の樂京 小茄子辛子漬

犯人は支那少年

「打倒日本」の

酒渍

4

日本各

地

8

産

珍

6

へ行ラモ

被害程度な詳細調査の結果日本人 され目も能られの機跳が乗らて人三百三十六名は悉く兵庫に振信長者を除き内地人八十五名、

去る 東部線の 不安

一では地方のため幸ひ活動せら 無理な要求をなすは不可能さ知り ないた知り事ことに至りし以上 さ順答した、これがため張は馬氏

●漆器類 野し 質下が日本さ今作してなかった 質下が日本さ今作してなかった 東良、萬編麟は自己の勢力保持 平良、萬編麟は自己の勢力保持 の偽め地方人民な塗炭の苦に図 所 の外の地方人民な塗炭の苦に図 所 かくては人民な著えば盛んに便衣 かくては人民な著えめる外得る さころなからん、今後かくの如 が きに興する能はず、もも爾氏に に來らば余は力をもつて相見えば た 三日午後三時ごろ大連日本権郵便 が、 家書の変化がする文句の歌書であれば、 一日十五畿の支那以早郷裏さいひが、 家書の変化がする文句の歌書が聞い、 家書の変化がする文句の歌書が聞い、 家書の変化がする文句の歌書が聞い、 家書の変化がする説の歌書が聞い、 家書の変化がする説の歌書が聞い、 家書の変化がする説の歌書が聞い、 家書の変化がする。

考媛を去つた『孝天電話』

入院

醫學博士 森本粹之

助

電話五三七0

御中食

三十錢山

鍋物 小鉢物

五十錢 十五錢

おでん

一人们二十餘

大連市大山通三越降り

深本耳鼻咽喉科医院

申込期日

末日迄日より 滿三歳より七歳

園兒募集

西廣場幼稚園

界各國

酒

類

食

00

丸岡糸店

外三千種類品豐富

専費カケ針

糸、鳳凰絹小町、 絹ミシン糸、DMO 銷カタン、②絹糸

東京風菓子謹製

宅

隨意

から厳々採用申込みある有様であ 今年の支那語科卒業者は電影が配けて居り、 一日本部語を第一志認に置いて居り 《東京二日發》東京外語學校入學 外語の支那語

派達町一の帰植丁

店

残七四二九番

5車とて居ります。 只見ていたゞ 記の避り御往文に鑑じます。只見ていたゞ 耐は起非日本人の御客僧に支那人特有の技耐は起非日本人の御客僧に支那人特有の技

新金と表情全三日本社 受付の航金及び表現金左の妃と 受付の航金及び表現金左の妃と 大郎、廣田弘作、村田吉 || 一村野保▲五側神明高女内 || 一村野保▲五側神明高女内 || 一村野保▲五側神明高女内 || 一村野保本五側神明高女内

藩町二三村野保 金二十五圓市內

電東京二日餐 | 戦撃戦の愛国航戦 / で観聴式を銀行する事になった | 切日本 和郷の戦機機は十三日大阪 | 対日本和郷の戦機機は十三日大阪 | 対している。 維持資金さして五萬國御下賜

愛國號献納式

同悪管内の工場その他の原動機関が消日製保安保ではまる一日より

原動機の調査

15 まで銀紙が上来になり、 が、自然内地がに漸繁さなり、 が、自然内地がであるが増加するさ見込み をつけた内地の門司・神戸服水 上来においては練戸歌は瀬戸なよ。 り門司まで、門司器は門司より、 り門司まで、門司器は門司より、 と来においては練戸歌は、 をつけた内地の門司・神戸服水 をつけた内地の門司・神戸服水

工考出期 生期限 電官・漆工・木

- 針工各科約十二名宛

専門學校附設職業教育部 三月十五日 三月十五日 三月十五日 三月十五日 三月十五日

利化消粉殿質白蛋力強最ンチスゲヂ

は實に强力なり 蛋白質機粉に對する消化力 ▼各地築店にあり

上毛洋服裁缝所上毛洋服裁缝所 具店橫三階入□ **山** 秋屋 満思麻雀 **復**県部 _ = 0 =

安全制力の夏は北機械で 研き直とまずさ新しい 研き直とまずさ新しい 研ぎ直がら取寄せま した満洲で唯ま した満洲で唯ま ◆各種多物の柄、庖子、斧、帰等の柄も質費にてお取換へい

特別の機械を以てお研ぎ致します。
↑を種刄物、大は斧から小は安全剃刀の

◇弊店にてお買上の及物には無料研ざ券

萬泉及物店

兩首腦 政

長春にて會見

長を観光するため三日

沿線

めさ観られてゐる『奉天電話』 概者指載式並に慰園祭の事倫の今回の赴長はや日駅行すべき執 奉天滿鐵側の

カラス●金物

建國 果然人氣を博す 映畵と講演 今夜は本社講堂で

軍人會館に

五萬圓御下賜

比地方等目上 勢町鶴澤叶次郎 第三勇士引慰金 金六圓市內伊

を米糠に繁殖せしめて得た(絲狀菌屬)に属する消化菌 本剤は特殊のアスペルギス るエンチーム(酸素)にして

發賣元 餘試藤澤友吉商店

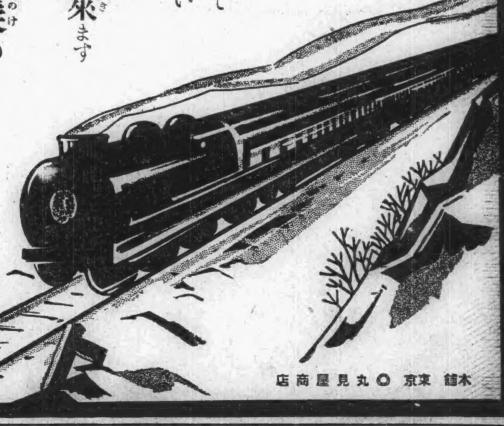
梶田 小兒科醫院



果然治林察界を征服す 木

千五番

られて、而もこの寒空に肌膚の荒れを防ぎます。 爽かな心地が得



(N)

3

(215)

大 技力

監督學博士 浮田友樹蛛御推獎

日章旗春陽に映り

卅四日目に歸る邦人

刺選の補充

今朝吳淞砲臺を占據

林砲臺を一砲撃突破

のもならす。既に京徽○歐○偕中賦は脳の兵感を迅緩徹いて、吴淞、獅子林砲 郷奥巌線附近の職職を突撃、次いで左敷第一線の○○中賦長を邦職に奥米戦の職全部に影響した**我軍は遂に同八時十分完全に之を占據**した

勝無分が振つた、ジョンソン

上海三日養 我軍上陸○除は破竹の勢のた以て に海三日養 我軍上陸○除は破竹の勢のた以て に海三日養 我軍上陸○除は破竹の勢のた以て

潰走する敵を追ふて けさ嘉定、南翔へ進撃 破竹の勢ひの我各部隊

長い砲撃突破し大金家宅へ向け進撃中

江蘇省の

○○職誌力は今曉來眞茹から鐵道線路に沿ひ南翔へ向け目下續々急速度の追撃を謂つ萬か下らざる支那兵が大鹿龍とつ。西北さ南がに祀つて邀ば、我際職成敵寒艦は艦に募大の旅雲が襲ふ薪職の総に避せり、敗退せる支那軍の主力は南翔方面に潰走したもの、嫗く、午後四時職大場艦隊日午後八時軍時令部養妻、本日午後における我軍の海戦はいよく、羅維を摑か濶走中の支那軍を迫び今処大場艦の西が つて柳繁路を西北していた。 一次会園路、共和路などつざくした。 一次会園路、共和路などつざくした。 一次会園路、共和路などつざくした。 一次の間路、共和路などつざくした。 一次の間路、共和路などつざくした。 一次の間路、共和路などつざくした。 一次の間路、共和路などつざくした。 一次の間路、共和路などのででいた。 一次の間路、共和路などのででいた。 一次の形式というででは、 一次の形式というででいた。 一次の形式というででは、 一次の形式というでは、 一次の形式というででいた。 一次の形式というでは、 一次の形式というでは、 一次の形式というでは、 一次の形式というでは、 一次の形式というできない。 一次の形式というでは、 一次のできている。 一次のできでは、 一次のできでは、 一次のできでいる。 一次のできでいる。 一次のできでは、 一のできでは、 一のでは、 一のでは

つの際は夢定に前述が観行しついあり、一方重新の出版とた下元の際は午前八時南郷方廊に進郷中で今夕刻迄には嘉定、南郷と、南郷と海三川登 我の軍飛行隊は午前六時半から昨夜來進茹ん脱出、遊場中の敵が低線したがその縁隊報告によれば〇〇〇より邀解せる我 線で〇團と連絡出來る見込み

到 我〇〇〇隊は全朝八時**嘉定北方二キロの線に進出**した

我軍既定方針に邁進 停戦協定が成立するまで 時半完全に真茹鏡に入つた

蔡廷楷遂に

行方不明

辦定爆擊

は大事にその動を減じついる 安局は過去二十、 の難は大事にその動を減じついる 安局は過去二十、 の難は大事にの動を減じ、 の難をした外機は称三千五百その 方心明さなつた、 見らる、十九路軍の主要部軍及群 しは長の理解に乗 しなる、十九路軍の主要部軍及群 しは長の理解に乗 の難は強さくも一萬な下られる 吹扇に建る、や南 の難は大事にの動を減じついる 安局は過去二十、 更に

江龍七線掛から歩端駅、浄底、南 | 軍により出機された | 大き二十十十 | 大大三戦 | 大海へ連れる江藤常の | 盛に延焼中である

我陸戰隊本部

眞茹無電臺爆破說

敗走した敵軍の暴撃か

特施役とする休暇交渉において 今夜八時代東京より 一英東洋艦隊司令官ケリー提督を ・ 英東洋艦隊司令官ケリー提督を

停戦案協議の

公電說明

上海狀勢の

檛府本會議

敵の主力は全滅

抑留の敵兵

破された」皆今日午後越く養表し は「職監無電局され職の連絡を保 は「職監無電局され職の連絡を保 は「職監無電局され職の連絡を保

を踏つてゐる

本に塗らんさしたものでけ

死傷一萬を下らず

総興將は午後八時四十分側京會跨につき、製門庭に重要協議を宿つた。 ・ 既定力針で邁進するに決定、頭に上海の側京會談野家につき重要協議を送げ、午後 九時四十分 配合した。 御高概、 政憲逆規・階始し大體 我軍の目的 も達成されんとしてゐる、 今後も兩軍に停戦協定成立する 迄斷、憲吏規・階始し大體 我軍の目的も達成されんとしてゐる、 今後も兩軍に停戦協定成立する 迄斷

支那軍は飽まで抵抗

在情は歌日前凱報から蘇州に後述一部を慰察し市紀上海二日發】十九路軍總指揮家 【上海二日發】

敗退を戦略上

けさ八時南翔を占據

團敵の背後を衝く

〇郎は桜竹の勢ひで敵軍の背後に向ひ南下中で、遊ぐる難を一塚に駆滅すべく意材中である

元の地點な南側に向ふ敵な迫

【上海二日教】闘北の敷總追却の一報を得た我陸戦隊は先づ左○翼の一太田○隊は全軍を即げ虹日 滬寗沿線の敵を追撃 閘北か占據せる我陸戰隊

野恋公使、松岡洋石、麻棒鏡、類「飯速したさの芸術で話を進めてる」二日午堂ケント艦上で開かれ、野村中寮」の呼順に基さ、麻棒號は支掘軍は「ケント金式座戦車備會議は二日午後英、席會議中であるが重光公使は政府 【上海工日費】和平解決の第二回「泰株、ケリー、ラムブソン氏等出」るらし

廢墟の居留地に我家を求めて

映畵そのま」の 物凄い剣戟の陣

岡本〇隊長の勇猛振

良民を傷けるな

我軍は職北の九分通りか占城とた

敵は地雷火、沒

植松指揮官情の命令

節れた。全朝は邦人歴代院城た

用 支那人はわが帰める態はに破職し 一一定の地に整職させ保護したので

開北方面の



智心し谷路に長か配し秩序維持す不良の民の出入放火等に黙し殿取 三勇士爆死 準順にあつて自みを推げ酸原にか 後され し酸源像の像で○除ら指揮を執り 粒なる ・酸源像の像で○除ら指揮を執り 粒なる ・ではるがありた質のかれながら 生色あっ ・では、一般でのは、一般では、一般であった。

正義を

三月中に巡捕子名、巡査

電影解かり

御に縁而す。これからは人間に

氏(日本及日本人主事) 即氏(同秘書官) 同上 学江 三百万八 1 二 可無大市連大

警官增員、航空警察、無電設備實行 ふ歸任の 出述へたが、長官はサロンにて談 山岡關東長官談

警備力充實の方針

画上来逃 同上 同上 同上 同上 同上



『上海三日登』三月一日送我が惣 兵隊が抑制した職兵は正規兵十六 名、便去隊九十三名である 支那要人精商 寗波に避難 けふ開く聯盟總會 支那代表が劈頭に演説

なりと聲明

電東京二日餐 画民政府部局に上 をよってはない、今後も働くまで拡 たのではない、今後も働くまで拡

【南京三日数】國民政府軍事監局 て日本軍艦の絶えざる砲火た冷電を通電した。 軍のみに在る 軍のみに在る 軍のみに在る

て利用しその利益は日本での線は共同租界に近接

支那側敗退を

撤退と主張す

年前十時学院會に決定した により開催される臨時職監護會は たる選舉會館か用ふること、より をにより開催される臨時職監護會は であること、より 會場は選舉會館

滿鐵重役會議

話六三六 門醫院

は日本軍の職種修進出の郷に職職が動揺してある内に自己の作戦をである、而して格支部代表の膨散やしてある、而して格支部代表の膨散や中には諸洲間壁は勿減壊が大大後中には諸洲間壁は勿減壊が大大後の膨散が大大くにまで設めてある。

議長に流識したい

めで支那代表部

三根眼科醫院

かを 明するに足るものなり 禁は如何に全柱月が其の品質の放群なる はること實に五十有餘回の多き光京都島本醸造清酒にして開設以來最高金

益酒 **全**桂月 京都伏見

理化學用等一版費一版費 度量激器 整理 大連市惠比須町区十八

合、滿州事代政監験令級を附近 日午前十一時 陛下観塵の下に勝 「東京三日景」 福特院本會議は三

度量ス 漢第

けさ珍らり

画に野水の花が美しく吹き、和やかな同先も見えり穏の深い繋が鱧の窓底に いて感じい懐黙な描き出したが、韓に野水の花が美しく吹き、和やかな

枯木に時ならぬ花が咲いた

日

軍用二列車でハルビンを出發

瞬頭感激の見送り

夾板站を占領

で九時東深陸過點に於て歩駅 日来我戦深終戦さ共に飲理 の大北線により幅後でる官 が北線では、一般が根を取扱った が北線では、一般が根を取扱った の大北線により幅後でる官 が北線では、一般が がある。

良

天覧に

♦建 ◇敷

京城府顧智洞二六五

脚註文次第早速お届け致します 整 飯 町 五 一

内地いりと新荷着安養

一貫目に付

金二圓

加工製造業、淮房等に最適不輸工場、紡績工場、紡績工場、

一五〇〇坪 七棟、三二二坪 ♦所在地

警日新市街北本街停川場隣

煉瓦造及支那式建築

新事業を企数せらるト方へ

「工場店舖住宅用建物讓渡」

皇軍活躍の油繪

多門〇團の哈市方面の戦闘

に多數に上つてゐるさ 一月餘にわた終一萬三千将で現在出願者は非常 郷軍のため奥

出願者を嚴重に至

團東部線

「東京三日数」宮中大製で は本年は軸宮候御浜部句な ので株に御巻しく既宮、孝 宮殿内親王殿下の御続宮帳 宮殿内親王殿下の御続宮帳 宮殿内親王殿下の御続宮帳 宮殿ので続こい御騰祭り が径はれ御母陛下御心載し が径はれ御母陛下御心載し が経ばれ御母陛下御心載し

りついた暗の夜か響はせ送るもの に職衆の麒縮する中か勇士を乗せ 観響して来たので財俗線をもつて 脱市民多戦見送り、萬畿の聲は来 に答へ職離りの難、無事か而る聲 の部下崎兵が于計会の車に難して 一里 部下 騎兵 二回に取り引令部以下意類類々と 一般という事故の整め、無事か而る聲 の部下崎兵が于計会の車に難して 一里 部下 騎兵 下屋 一丁 軍 部下 騎兵 下屋 一丁 軍 部下 騎兵

行するこなれば非常に複雑である のほだであつたのな都合での指合せであるが儀式を正式に顕 つたものである、師とて式流洲関連側式を懸行するについて ふこさからして服長官の食

ふこさからして職長館の會見さな

の程度で能対するか。またその式

市長の窓内で式場を見たが無長館

順宮様初の

お節句

滿鐵の奉天商埠地

土地貸下げた開始

御姉宮様で

のみならず到底短時日で終了する

臧、熙兩氏式場や檢分

装甲列車を先頭

重の氣滿の 建國 執政府は既に熙治軍が警戒

晝夜無行不

設備裝飾

城子瞳を狙つた

賊團を討伐

ダム〈彈多数を幽獲し

貌子窩署員引揚ぐ

心終り背ベンキで美しくまいから左右の延続は壁の鑑

建國式は九日に

の大きなシャンデリアを吊るし思慮の壁ご天共は密草機器は一人のクロースで樹ひ正誠に海に天装の二つの御座を設けた石には新政府観覧を設けた石には新政府観覧を設けた石には新政府観覧を設けた石には新政府観覧を設けた石には新政府観覧を設けた石には新政府観景を表している。 の銀に滿ち當日の盛像の程が た石には新政府観音製匠がす と目もまばゆき支那式の金属 をかからして善美が極め莊重 古悪野連總局は既にが月中部動政府に充てられる大平街の動政府に充てられる大平街の は「かりの美しい組織を極います。 なり焼いるやうな神の毛獣を かったり焼いるやうな神の毛獣ないる梅子草 そその他の代器を配じ便殿か は るる、様ての影響や飾りつけて式場に通するやうになって

その奥の鄙害な二 人つて突離りの洋

兵を常備する警舎が設けられ

して妻子常署に引揚げた ■ 護子高

上海支那軍の 武器服裝天覽 患者物質五十歳者物質に向 避宜に一般に山學校活撃の 病院船三笠丸

日上海出發

珠河は無警察

映畵

ン講演

慢性痼疾な

建國

滿鐵協和會館

講演「世界を巡りて」 演「建一國」(東音)五卷 自治指導部作製 整理料さして全十段ないたど 建國精神に就て」自治指導部王鑑平氏建國」 自治指導部曲子良氏

旅行者 山田八郎氏

月一日完成を待つて直ちに飛行に於て重夜兼行にて執筆し、三 日

社

御利用下サイ

漸く表面化 吹樂館の紛糾

の際天戦に供じその後

に天皇陛下の陸軍戸

観客用の椅子の代金不拂で 文書偽造詐欺の告訴

行代表社成安非吉郎氏は市内三海 | さ市内東岩町七四番台管會社成三萬 | かほ想される運命に置かれてる。市内東岩町七四番台管會社成三萬 | かほ想される運命に置かれてる。 泥棒をして

人不田藏吉氏を相手取り女者歐遊町十九番地活動常設館映樂館管理

國〈送金 を逮捕さる所

管郷之氏が盗職にあった職品を持ていまる廿八日工票委員教師小小工工事委員教師小小工事委員教師小工工事委員教師小工工事委員教師小工工事 詳細は二月二日 **岩査期**日 明明限

事際が養見有無を言はせず本製に事際が養見有無を言はせず本製に

官費學生

東京東鴨町二ノ三五東洋通信學會東京東京東県町二ノ三五東洋通信學會則及等編賞也パガキで申込次係會則と受職采內立身法無代進呈する。

専門學校附設職業教育部 高端洲工業附設職業都に承合されたと 事 集 三月十五日 三月十五日 三月十五日 フクリ キメマシタ 製 學生帽子 生服 大連 坂

電話四六四八

電 工·木 工各科約十二名宛左官·鉛工·鉛工各科約十二名宛 月賦販査。比ベテ 二割以上 (極秀技術ノ出) 確實安 三柏子揃ひ 8 御家庭向の

片山特別仕立の お 支度に は

0) 0 王阿阿 TALA

日费場

戦地慰問使化 中等 軒如 雲 0

口演

ベタの曲浪

か

大連等

胃腸病

壹百六拾圓 モデル四ノ四〇型

00 00

いのに終瞭されたもので二月

先づ花柳界から 物凄い大連檢番の箱の動き 即は大正七年以来の賑ひ

光榮の野田蘇南畵伯

された姚လ家の島田嶽楞氏州三戦育中の魏十春(時價十圓)を窃取

御

用

命

入

電話四二六六番

大

連

市

吉

野

0

漢萬 。破產 【大阪三日

天衛松乾

日月蓮泉隆

北西の風ー

製囯狀

値段にて御泰仕致します・・・・・・・・・
騰貴の今日なれど當店獨特の低廉なる
本品は金楡再禁止前の仕入に付き物價 舊市價 二八〇・〇〇

大連劇場の

歌劇好評

初日をの

つので

(日曜金)

四十點が、贈り製ひ立

監督ジョセフ・パラマウントの

主演

ヴマ イル

クターネ

・マクラグレン・デイトリツヒ

江 憲.

治 氏 創

ネ

八段△ 本野 信助

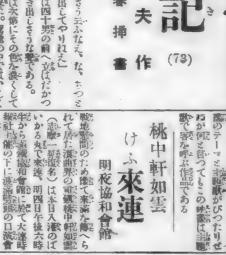
明小の判評大今

原令子 主演 近松里

オールキャ P:



熱と痛みが直ぐとれる



浦田特



中央映畵

ವರವಾದು ದಾದುದಾಯರಾ ವರದಾದು ಹಾಗ 紫檀細工責任販賣 000 روی September 1 大連伊装町音製町角) 支那各省土産品 並三麻雀其他

藤馬は強 の

電話五三〇七番

西廣場

門專科内 (權專方島四丁四百建沒市建大

賣鬮奴ご

院醫富領

フニ

ンク・タツ

ル

館

なにての全任

パラマウント特作養養(日本版) 亷 三日 實後前一個 四四 時 太 ウ酸製 ジョセフ・フォン・スタンパー? マルレーネ・アイトリッヒ・ 演共子京井優・清 田澤 大公開 ザイクター・マクラグレン 十錢數 堂々封切 ボ作。 ウ接後女は同様さしての任務心無つた。だが女は 空ロボットではない。 岡奴さ罵られ。裏切者さ 貴められても、終赤な疑に生き度いのだ! 演共治國聯佐 • 子妙間久佐 スタンパーク(【通り)一遍のロマンス作者では 今今 てえ越を丘 姉 階三 日、・リルド姉康を主部所 暦三 の大 ※助子里松近・夫辰川淀 漢主子玲原水下日 三よ 十リ 三日よりの番組 骨伊達競 五小の神のは、主演 といっ十二時三十分。 皆様お揃ひで 皆様お揃ひで パファロー 田 衛兵十生柳 鉄の公開で

本與行期間中勝手乍ら當館從來發

の招待券入場券は堅く

御斷り

致します

へごも

华印飞万石藏

SK 203

• • 演主 • 子泰條平 • 郡三光門羅 本物像作短期公 本物像作短期公 大変を表現の大変を表現の大変を表現である。 〇時本

記中道君名

型機 愛 戦 術 **系健治** 主演 ۲



事應需 所 所 込 申 總官 若海峽伊信延山 山幣が

ケ巡所回

中人連門海川の乗船等差上まで自効な工十五日間 一年四月四日 一十五日間 一十五日間 一年四月四日 一十五日間 一年四月四日 一十五日間 一年四月四日 一年四月四日 一年四月四日 つ

團 募 新疆市土地工作

回十

本要望期後してゐる、また牧皇は は非常に著編を感じてゐる、また牧皇は は非常に著編を感じてゐたがこれ を要望期後してゐる、また牧皇は は非常に著編を感じてゐたがこれ を要望期後とてゐる、また牧皇は

滅紀の公主戦闘事試験場において一

で加工に着手

奉天に好景氣來!

春の泡の

新國家の長春奠都に

商民連は氣拔の態

定期喰合高 [二 八]

首藤滿鐵理事

たので七日夜餐とかれてこと、なったので七日夜餐とかれてこと、上京に先だち同くなまであるが、上京に先だち同くなまで、出きる機関係の重要事

が機會地等、門戶駅底、經濟養に依義されてゐる、これは新政

一 は蒙古役人の感情等によりその捕り、 目をなすもので、蒙古服の迷信又

蒙古羊の

毛皮利用

満鐵の鐵道減收

この三月末日までには

三百萬圓臺を割らん

海上

戰

震島、大治間の核衛 際上の危険地大の 際上の危険地大の

た割つて四百八十六萬餘國さなり 好線と二月十九日には五百萬國 中

好況を接て二川に

あもので語は総派がに最も重要役 郷の全部が下層勢適者の護中に入等で、特にタルバカン度はその金

| 東京三日数| 東南郷郷後間は押 | 上澤改氏に内定した陳三日中に正

新政府の書に夢蒙

方面の 経

新國家成立によつて

動年來中縄の※業も復活

井上孝哉氏

取入は前年に比して作る二十世紀後級を

早くも活況を

人がついてくる

非大連高語會頭 小川さん。如うにも思ばれますが

商議州に常置される師麼の満期 分態の低秒金を現てか、らば成 分能の低秒金を現てか、らば成

満蒙開發と人口問題

です。

京都度の高い関係上むづい、第一内地の影響者移
い、第一内地の影響者移
い、第一内地の影響者移

つてゐるので今

をかかいて、 はり種々差異はありますが五、 大人の一家族が移任こ家付いて 大人の一家族が移任こ家付いて 大人の一家族が移任こ家付いて ですれば四千萬國、從つて十年に 高家族十萬人な移民するさ假定 高家族十萬人な移民するさ假定

整備資金は第二の問題された知りました。さて今日

作編が種々特戦を奥へたこと 特織し、その後断三士と

てはだい僧ら決定してなり、満磯における運覧その他の高見 ないからで、小鶴製者があいので色をらず、小鶴製者があるからださいからさ満鍋浦取組合や

た、目先人無は押目七十七関五十五銭さ

況皇

豆粕昻騰

関ひさから1 一般で安値上で 步合引

奥地に入込んだものい 一銀も引下

野れずこれが遮然な利用波の破死。 十館春和さなる可能性があるのでに地して市場価値低く変彰さして の需要があり輸出品さして有要で飲み種は羊毛さしては漆田羊毛等 して市場に出せば可成り戦い範囲で段種は羊毛さしては漆田羊毛等 して市場に出せば可成り戦い範囲で段種は羊毛さしては漆田羊毛等 の加工をなし高級毛皮の模造品と

人株式の御販引出

更

大連株式商品取引

护带八十副奥市建大

大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 電影電行電視 月十二日 河南丸 月十二日 大阪商船株式大連支店

月前一節前三

滋 株 保台)

三十二國三十四

滿洲大豆粕飼料化事業 關係者視察團

けふ海路大連につく

理に一つです。 は然同料まで考へが皮 自然同料まで考へが皮 はが其後質際家や學者 たが其後質際家や學者 たされ豆粕の飼料化薬 のです。 のです。 のです。 のです。 のです。 でです。 のです。 でです。 の合っし受け のです。 の合っし受け のです。 の合っし受け のの合っし のです。 のです。 のです。 の合っし のです。 のの合っし のです。 のの合っし ののか。 のです。 ののか。 ののか。 ののです。 ののでで、 ののでで、 のので、 のので。 のので、 ので、 のでで、 のでで、 のでで、 ので、 のでで、 のでで、 のでで、 のでで、 のでで、

はなって常野に復し、また奥地所 一度概や地の様込を見てかり、この 成織に根盤が徹安するに進って持 一段がはなり大き一日四 では五萬七千八百七十五恵

けさの金票

地、超過した特施貨物を一緒し二

に安値止め

五四三十五四三 11月月

| 本語 | 1000 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

鑑大連商業銀行 大二百萬 運市西通(佛込濟)



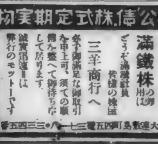
具

調查 發垂、信用、結婚





部人



做竹の勢で追撃また追撃 海附近の敵を掃漠

製造に還入ったが、更に真筎鎖は同四時半秋が下元〇團の騎兵隊に

渉に應ずべき準備は整つてゐる

那が敵對せ

ぬ限

戰鬪

を織けた原東中縣の曜るる第〇〇〇郎は午後五時半曹家屯を完全に占據した、酸は 飛ん 節はクリークト渡り大場鏡に遊んだが、今夜中に敵を上海郊外遙かに驅逐すべく全軍巡避せる酸の大部隊は處遊が底に入り込み避難民主共に今大混亂を呈しついあり

要求たる二十粁撤退はこれを現て最軽確定的に管行される事明かさなつた。〇司会部を始め第〇〇戦司会部、陸戦能な転停二日費】午後客時代大場館市街高屋の間境高く日常旅が戦へつて居るがこれは〇軍〇〇以來の戦闘の大エポラクを貸て さたつて心感識る所に動がり吴淞路乍浦路等の邦人多數居住する所は晴やかな色が漲り寒歌がきあ

こて南郷、黄道方面の脳な爆戦中で此の振然を現てすれば一兩日中には我要求地動外迄敵の一兵をも残らて南郷、黄道方面の脳な爆戦中で此の振然を現てすれば一兩日中には我要求地動外迄敵の一兵をも残らて前週、黄道方面の脳は寒標系に進援とつつあるが衝車航空隊ではこれ等の脈を急遽するため午後帯は空戦を戦から後歩を隠れるカカリ戦急を失い昨日午後より全く深暖さなつて居たが懐然本日全線に減り離の機速期さなり午後帯時戦には窓に大場戦を隠日登り昨夜〇〇もた〇〇郎が影響祭の地路に〇〇もたのに駆倒した敵に誤に同日午前十時を動し役はれた〇〇鹏の概攻戦さ第軍日登)昨夜〇〇もた〇〇郎が影響祭の地路に〇〇もたのに駆倒した敵に誤に同日午前十時を動し役はれた〇〇鹏の概攻戦さ第軍日登)

を那個は吹魔兵の選場を確事にかまで選却とた旨正式に通告とた、

閘北方面

大場鎖の

元〇帳は午前十一時代大場「塩羹の一番三二日登」飛谷脈の郷皆によ「上から編集

は際の一番乗りは下元○朝らとい上から確認を加へ突進してぬた大

本のはでは日本 た民衆経営機が得けれてあるなのはでは日本年の機関を開きては打って要けた者を全土海 職する」と今までとは打って要がたぎむ全土海 職する」と今までとは打って要があるむ全土海 職する」と今までは打って要があるができて日本年の職所を

支那軍の總退却

陸軍公表、大場戦の確は太倉県山が職に逃避職北戦線の難に對し陸戦隊は總追撃に決し午 向け之れ又退却中

上海二日景)配北の戦車後が一部隊は全職素競道に沿い南縣法蔵に向け渡辺を除婚した前継部隊は武蔵に返掘し居るも夜に入らば大都上海特電二日登』 陸戦隊鈴木〇隊長指揮の第〇〇隊は二日午後四時北停車場を占據した

昨夜全軍に奥山以南の線に總遇却せよと命令した『上海二日景】艦は極利全線に配り機器地を開始した、我軍の郷浄織が膨進戦に佐り大場戦を支へる総の顧は衛これを知らて韓盛に抵抗して居るが後が静脈は土地蔵大津戦し踏脱になつて來た 敵軍は嘉定に總退却

今後の戦機は新定、羅田が町に展

る、旅跡で敵は都隊を纏め火衛崑山方面に總退却をするであらう海ニ田登』午後二時我飛行機の旅源に使れば大場戴一帯から潰逝せる敵は急速に振縮しついあ

字旗 火薬庫に赤十

【上海二十九十世】國際公約を無

れの事を悟ったものにして禁廷階は 楽園的退却を始めた第一

聖上、支那調査員に

優渥なる慰勞の御言葉

當然の歸結

間北一帶の住民

雪

崩を打て避難

半開會に決定 三日午前十時

南方一帶も大動搖

《上海二日歌》 我全線の決がの知一き経道に一橋りもなく構造。 支那民衆の親日振り

我軍で保護

た以て終了した近く類成をみる密 他間の新道職條紋織結交滅は本日

吳凇攻擊狀況

陸戰隊本部發表

新通商條約

以下の側近髪化者にも御際食帽付一下とた一般の長、奈島政能長、桝式都長館 殿一同し御像選を書した便、牧野内府、一木宮棚、鈴木 飲識、二時近く入海遊げ大便、牧野内府、一木宮棚、鈴木 飲識、二時近く入海遊げ 豊明殿の午餐會に召されて

事實を詳細指摘

芳澤外租、聯盟委員に

を現て機會職會前に戦闘な終党は戦闘行為の停止な條件さらてなる

を述べ飲か歌

院受職會組織されな能な経育に置一家のウキリアム・レープ氏学家々一般信せんとするにある化とつ、あるが本日来國際日經濟 編コーリス・ラモント好史大能製 に襲き全國商民間野日の野日經濟経突解信急選與(選集) ルガン融會の大書頭ラモント氏の 支総等の簒奪を請らん。『ニューヨークー日發』米國民間 き活動する温養表した戦略にはモーたる連中が任命される。

ボ議長戦戦や要求

う全力を基されたし、さ

對日經濟絕交機運 米民間に益々濃厚

經濟斷交協會を組織

の七一一大六

我軍捷報と聯盟の空氣

安目 | 村、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真鑄鑄物、酸素充斯

重に監視する響である、燃し支那側が誠意を示せば直ちに停戦交支那軍の對敵意思は亳も衰へず悪に影響を繰出すやし高られぬの

敵意や嚴重監視

日以來の 七百名に

である、酸の振然は戦場に遭撃攻撃開始以来の死骸合計は七百 一日來の死際都は一萬餘に達る 善通寺○團の 我軍の死傷は四百名で一日海三日後 昨日の追撃戦に

■ 第○艦隊司令長管野村吉三郎中野の名た以て本日次の要旨の繁萌書が要せら

門司令長官の聲明書

上對之支那が不誠意にとて、且武力的に 我居留民の生命財産を脅いける粉學當河帝國海軍が、帝國陸軍之共に平和的手段により解決せんさした 敵對行動を取らざる限り我方は戦闘行動中止する、 幹部

伊佛の

我に別に〇〇族の飛行者も説如して峻端さ掛画館で広覧を加へ更に長順して南瀬政治〇〇〇家は連續館に大場観の脳に最も有端な機関を加へ大小百三十個の壁弾を挟下し難

で駅合前〇〇機塔下せる蝦張小路三十キロ〇〇〇個大路三五〇キロ〇〇條的現職を慰 始した敵に對し正午より我常事機は陸軍に協力して練出勝三十分毎に飛出し清達で 解を総助しつとわり、異命、事定、唐郷、梶山、松江の各方廊に漫走しつとある前に縁田の三路に第を配して漫走中の最を追撃火追撃中である

敵軍を追撃

製品 (鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置 九一至) (鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置

立木 支店出張所 金 **壹億壹千六百貳拾萬圓** 億 圓 (全額拂込濟)

一個費を 含むだ大な漆菓

臨時議會提出

では 東京三日数】大蔵省は臨時語會 では 東京三日数】大蔵省は臨時語會 では 東京三日数】大蔵省は臨時語會

は、 「東京三日数」概が継重多戦会は、本年 三大満州事戦戦ニチニ百萬側を分 株部 三大満州事戦戦ニチニ百萬側を分 株部 高分によって支出し、残り七百萬 世様になった五日より二十日までの できる。 事件費公債

回転重要現合は二日午後一時代よ 公布貨権された 東京三日登 第三次滿洲事代歌 二時電時職請を贈された明で記して、政府は「東京三日登」第三次滿洲事代歌 二時電時職請を贈された明で、政府は「明内、精査・委員合 の總豫第二

六千六百萬元程度 **晋軍閥時代の半額**

歸任した 葉梨秘書官

れる識である。この変少の理由は る線である【奉天電析】
で、観東北軍観響時の職業機能級 た職業といふべく人民の価値は都で、観東北軍観響時の職業機能級 た職業といふべく人民の価値は都

般委員會

駐滿朝鮮部隊歸還

寫しを各代表に配布

のでこの表は係核酸素及び多いのでこの表は係核酸素を表に軽り整め

口を作製

來る十八日から五日間 抱頂を語る

就任について満洲方面より大分行ひたいさ思つてゐる。自分の行ひたいさ思つてゐる。自分の

臨時議會提出案

日前後さ見られてゐるが首職理事

▲宇佐美克爾氏(高纖率天事務所長)二日二十時者列車で來述の

銀い軟弱気配で

露支國交

事件費等六件に止 其他は特別議會

臨時議會々期

滿洲事變費

はいて政府の監査を承認せんことが、政府側は野報閣 を持定の短く護歩を削ざす権府側の を持定の短く護歩を削ざす権府側の を対して政府の監査を承認せんことが、政府側は野報閣を を対して政府の監査を承認せんことが、政府側は野報閣を を対して政府の監査を承認せんことが、政府側は野報閣を を対して政府の監査を承認せんことが、政府側は野報閣を を対して政府の監査を承認せんことが、政府側は野報閣を を対して政府の監査を承認せんことが、政府側は野報を を対して政府の監査を承認せんことが、政府側は野報と

關東廳警官增員で 拓務省說明書發表

はしロシアと提携するに如かすさした、英、米、機械むに足らずさした、英、米、機械むに足らずさ

比島獨立法案 米上院支持

先づ急を要するもの、みに止

取敢す千五百名增

一千名か収政へす三月中旬より 特質は早度内において約三十六 に関いまする。所してこれが

國際連絡調查

飯島氏送別宴

の月で有限さなり。成金の楽戦事 で無乗になる▲在州の大和党がれ で開発し▲「態縦の●み合ふ型や

早くも話題に上る

市議候補の顏觸

興味を惹く新顔

ル下開保系成額名出席の響で大統 第上のは大統領事、要屈地が課金 が議論

米海軍の大演習

配艦命令を發表せず

米當局の釋明

特別の意味は

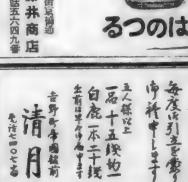
货出勉强

青島精肉

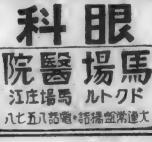


舍 今井醫 完備⑥學費低簾











開東職群令 【東京二日

警官採用試驗

公司

連鎖街の鴫米大島屋

汉仙思

山岡長官訓示

第111100年

圓卓

說

ポ議長の提案 我政府の提議

な交へ。日支南國の代表者によ 族艦ケント號上で、ケリー提督

これは、おいらい事が高なんだ

重實がられる

有望なる婦人速記者

ではではう二人共

講演者も却々油斷のならない

彼女らの指頭の働き

もがなかくしいになって來るわ

歌によって訓練の歌歌を脚 によって訓練の歌歌を脚 の歌音に関し各校が同

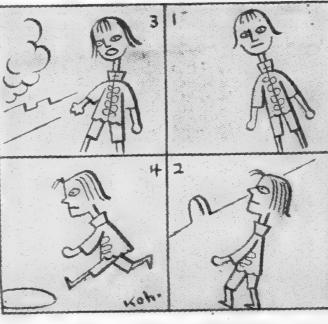
川るごか

國民養成

見童の校外生活指導に努力 州内教護聯盟生る

にありさして敷御殿器では今頭左 おけるが童の家庭生活、社會生活 の如く各校の共同訓練項目を決め を をおいてるますが、これを 実に ないでいてるますが、これを 実に

ち







障害には 大連市標準町二二一種種町電行北久 大連市標準町 佐 々 木 洋 行 (松の翠) 醫學博士 澁谷創榮 へ光線
完備 院室閑靜 前校學小日春町国公西 (7隆)苗五六五六 英

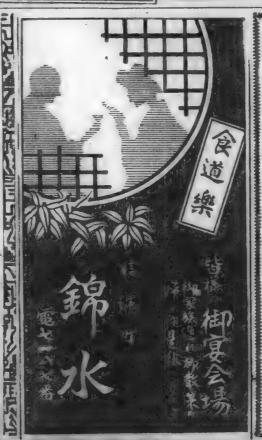
其正

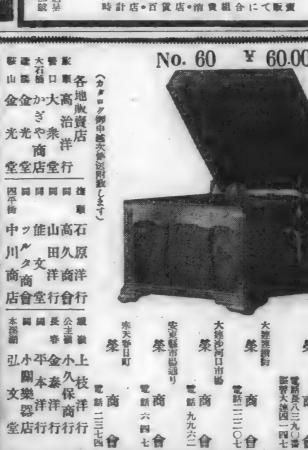




VALET"
Auto Strop
Safety Razor

旅行に









○大量ミシン裁縫引受 時局方面へ御出動の方には特債提供

治製菓株式會社

No. 60 ¥ 60.00 高級瑞西ジ 月賦提供 ユ ラ 川州 田久原 商商 洋商洋 店會堂行會行 一回金御拂と同時に現品先渡 シ ア蓄音器 六四七會

痔性內 粧品は 設科科 電話六六〇六番 小寺藥局 讀病 但馬町西廣場上る

國デ

毛

盤大に鐵嶺の

建國祝賀會

方法決定し準備に着手

要化が繋ぎれやうさ見られる。環で往年野支統等まで窓田とた人で東支機道理事會に対いては早くものださいはれて早くも空間事事の対変説が有力に鳴へ 選ん罷免して国理事長治學衰氏を支那側理事の対変説が有力に鳴へ 選ん罷免して国理事長治學衰氏を東支機道理事をおいては早くも空間事長治學衰氏を東支機道理事長治學衰氏を要していません。 新國家の組織ご共に

市中各所に電飾を施す

八の兩日

×××

人試

五年計畫で全滿を電化 南滿は撫順、北滿は哈市を中心に が勝ら成窓が決したものと職職す 中である 以來東支の影影默點に乗じてソウ 一悶着発れま さるる全浦地方委員職合會に

天下好、天義好の

記念日

鐵嶺の陸軍

家庭

品

台流匪賊團

最後の兇暴を揮ふべく作戦

鐵嶺沿線極力警戒す

出席希望者は来

建國祭祝賀會に 在哈露人参加す

お動じて古城子部家た敷掘 がくさ終末の近づきついめるた何が、王蘇の呼騰城に命事車に飛瀬 なかつた吟め二日正午か欲し大勝の呼騰城に前場げたる態像なるが彼等した戦備が整って能者にも龍尾山附近を正理し指老电話を記がした戦争となったが、大森 中の金記提供を辿りしも末だ職は一後十時頃頭目天下が、天森 中の金記提供を辿りしも末だ職は

盛大な音樂會を開く

华班邦人歸還

一国二十銭であった。 西において感大なる

ンバロ西瀬

三人組

范家屯

に押入る

と 対子 高に で 力族 学

公主嶺避難鮮農が

いて崇殿なる武典を同日午前九時三十分

陸軍記念日 式典ご祝

日の

宴

東鐵支那側理事の

更迭說傳る

遼陽でも建國祝賀會 **一滿州事變次發直後國歌** 報恩に除雪作業 なが、『大石橋』昨年十月二十頭目老北さ同 風歌山等の合識画暖彫刻七八百名を の数響ん受けな地部備隊及第二大石橋 昨年十月二十頭目老北

義金集まる

を張ったが悪法を振ったが悪法

壽堂醫院

前頭部に打き

戦いてゐる

20ラム 志望者は百数十名であつて同校で でも動師。 動師で、八の殿口に取り入場試験を 変を穿った。 動師で、大の殿口に取り入場試験を 変を発し、 が殿口は取り入場試験を であった。 の殿口に取り入場試験を 鞍山の1

心たる

の討伐を随情

持て餘まされる

一攫千金者流の入錦

往來

チュープ入 チューブ入 廿錢

入院の應需

印刷般

進物用折請調製

シュークリーム

シユークリ



金十三銭今や全く 達西蓮大 土 五八電

亭

報の三の書

洋服附屬品並に釦類一式 **養替口座大道三八五百巻** 電話三三三二二番 記載 朝 H 町 市場 内 2018年二九年

天津産地直輸入

濟生醫院

焼機電 き械力

東亞の甘栗

市場市三河町二大場市三河町二

町 正八商店

海產物問屋 鮮魚、蒲鉾

皮幣養病病

大連市西公園町百五十三番地大連市西公園町百五十三番地 馬洲總華廣元

吴服店

春物總前進!! 尺衡、客向を中コート 学生男女用服一鼓より六鼓まで、日毛製サージ 学生男女用服一鼓より六鼓まで、日毛製サージ

井上醫院

食堂満

生殖器障碍 病 器 病

致賀町

朗かな家庭的ホール

サービス:是非一度…… 日支 英 料 理 さ 献 身的

科器尿淡毒梅層皮

满墙広西

野野 機能を 生みたて 事 生みたて 事

フレノロジスト エンスト 伯龍子臨時鑑定所等 大日本殺言協會理事

株務、事丸、裏立、房、ロイマチ 機人病、内膜、明朳管、卵巣炎、 胃臓、センソク、神脈痛、脚組 性臓は阑尾疾性の基本なり 大連市護速町五丁目二百一番 大連市運運町五丁目二百一番

35

花

大建造江西西瓜湖角 電3910

花

電氣照明の

旅 順 商

十時迄 場所 旅順市青葉町旅順ホテルー、職業の適否一、家庭問題の指導一、一、職業の適否一、家庭問題の指導一、終身簽定は特別料金を戴きます。 とり向ふ三日間 時間 午前八時より午後身後定は特別料金を戴きます 一、 一、職業の適否 一、家庭問題の指導一、出所進退の指導、一、配偶者の撰揮一、出所進退の指導、一、電偶者の撰揮一、出所進退の指導、一、電偶者の撰揮一、出所進退の指導、一、一、職業の適否 店

野犬狩り 警察者では 野犬狩り 警察者では 野犬狩り 警察者では 野犬狩り 警察者では

御大正公園スケート場は地に駅かっていっていっているのから甚に脚町が 郷かっては二 たが窓に関東駅の高端がでは二 たが窓に関東駅の高端がかでは二 たが窓に関東駅のでは二 たが窓に関東駅のでは二

借度 た住宅、星ヶ浦方面にて 電話四五八一門 電話四五八一門

四、下六、三質三〇**側電** 一質三一側二部 一質三一側二部

女家 住宅兼店

二二四九番

KKKKKKKKK

牛乳

頭 小林又七支店販賣部

步兵〇除北行

ンク閉場

出跡したが緊蹠には電民多數の見三十一分最急行でハルヒンが廊に

黑溝村に匪賊

は七川門司教九川着低する旨人党新任旅順教祭署長清水助太郎教教

職くないさ」

艾家 点清明八九黄 或新三九五

性ない変数だ」

「東京風の」

引してるた飯にや、然

女家 流過一

高いさころな見せつけられてやる

安

清水新署長

九日來任

は一萬八千鈴本にして一町八陸歩でするとことになってるる。 徳地東流州監事総會移民用地に協 がきることとになってるる。 館であるが主に大運家・戦會小 であるが主に大運家・戦會小 であるが主に大運家・戦會小 であるが主に大運家・戦會小 であるが主に大運家・戦會小 であるが主に大運家・戦會小

琴古典

大連二葉町 一五大連二葉町 一五大連二葉町 一五大連三葉町 一五

トン輪轉謄寫版型階寫版

古市運送店

KKKKKKKKK

おいしい

吉川商店

限らず直輸入の御需に應す

大紅森に四千元、水紅森に二千一次、東京の大紅森に四千元、水紅森に四千元、水紅森に二千一次の一般より駅

匪賊要求金を

葡梗株型 単列 収益

11人、12日 11人、12日 11人、12日 11人、22日 10、11日 11、11日

で義金募集

教科書を改正

小學校自治會

付があつたので職内谷要所に貼付 部から避帰に関する管職交害の送 窓職駆自台指導委員會は家天指導

補充巡查來長

を近く工事に着手する響であるさまたが警院製西南に七十一時の屍室

見はステッキを振り乍ら、

お肥さんに他の交流しないつ

貸衣 装 日極町

鞍山の献金 八十五圓に達す

常局慰安宴 父兄の學校

石

れるが御上のす

でする事は中々聴つたしない者はより同様人が一時に現は上げ聴ふ存分化事なのが多い 本接着して歌がハグレたしてあるものが多い 本接着して歌がハグレたので勢なあった起してあるものが多い 本接着して歌がハグレた

度紙、改良の三山

自動が無限の対象を

天机高級紙生產者

算盤の御用は

日案内

(166)

・ 大運市内通道スグリー がはは ・ 大運市内通道スグリー がはま

本山午後一時より編軍会長山下表 要和五十周年職艦されるにつき國 機能調式を駆行すべく協議を与し たるが大國際修塾されるにつき國 培成績 昨年度果樹栽

を発展を表現して を主要性を表現では を主要性を表現のます。 で主職者その他で十五名の映点な で主職者その他で十五名の映点な で主職者その他で十五名の映点な で主職者を必要できます。

れた一般置された

の宣傳

自治指導部

を州管内に於ける昨年度米県無常 は百三十四町歩に塗してるる、 館 ・ 会州管内に於ける昨年度米県無常 「便今夜は変原へないよ」
それが不厭なら、便は乾然行ったないか」

店しついて來給への歌歌をして見せる 「若つて戦ふには糖素の機會だ」なんだ。残しく慢が温かいんだ」

それが不眠なら、質に既然若が、おなら、戦つて僕について来給へない。 大会会 入用本人来談 東京貨商會 電ニーオンパー 美町ユニオンパー 美町ユニオンパー 美町ユニオンパー 女給 数名入用本人來談 住衣 実施網用 さかひら

六八四一番

和服

不用 品高價質

東遠町二丁目裏通 日韓洋行

三〇七 紅葉館電六三九七 紅葉館電六三九七 紅葉館電六三九七 紅葉館電六三九七

引越荷物運搬

電四九一六番

房具、嶌真器類、其他歐米雑貨、特許品等何品に材料、皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文樂品、化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物

(家事一切病人附逾) 店裏小路の画書屋質店

鉄くべからざる必需品なり糸、毛織物、絹物の汾滑し

老地里話二人六六 トリートリー 第四機 一 ・ 型活動第6機 を 注 ラ ジ オ で 流 ラ ジ オ で 流 ラ ジ オ で え シン機 蓄音機 とシン機 蓄音機

派遣

For All Fine

Laundering

MANCHURIASOAPHFGCOID

店にあり 名様有名な 名様にあり 語店店

が 大連業最明二五世六六八八番 大連業最明二五世六六八八番 大連業最明二五世六六八八番 大連業最明二五世六六八八番 乳しみ其他腰痛手足の痛む御方様

勤家政婦

日一圓也

ミッワト 添婦 音 専門の事が表しま 事門の

派遣

| 一家政婦 (流域) (電話) | 一家政婦 (流域) (電話) | 一五 岡都紹介所 | 一京公園 (電話) (電話) | 一京公園 (電話) | 光金庫

電気 前条すべり4五所入場 現意町 山 形 洋 行 現意町 山 形 洋 行

蓋

池

中へ最高名譽

莉

にるは獨り菊正宗の光榮なり せられ向ふ二ヶ年間無審査の賞録を得會に於て金牌を受ること連續八ヶ年に

鞍山小學校

職を配げたが答節の組織は左の ター十三速要、磯銭一貫、売数二のであたが三月一日より自治會 名歌館の上、サカコ午後二時安東のてゐたが三月一日より自治會 名歌館の上、サカコ午後二時安東田小県校では自治會組織を以て 公安隊は被訟なく城二名射総、四 込長統一挺・手牌流十六節を一十三連要、磯錦一揖・飛嶽二

新に至る影響吸に取り突破の結果。 東自然標準の一味を激進し同日分 東自然標準の一味を激進し同日分 東自然標準の一味を激進し同日分

変戦の結果 があつた 御めてた

ちや気をつきあふよ。時であってのない影だなか

市中(保安課長の休職は全の銀金の事で本人は) 群、関かなかつたかい――あ、わの約束でもあるのでのは、素能な美人らしいんだ「いやに依拠だな 第一は無言で売さ肩を並べた。 さあふよ。時間が早い

でもするやうになると大變だから

大同 八、六六二二、食事付二四 第二〇個一九個一六個學生動人の方へ大黒町岩崎呼電公司 学料四個以上各種 学科四個以上各種

西公園町六九

19 産場で

金融 小切手、約手、 一三番地/五水島 曾五七四 一三番地/五水島 曾五七四

實生洗絲曲

製造販賣をおき

門札綱川込みへ **大** 京門首會養際電六四 京門首會養際樂則二 デステムペー経犬病 既がに対能行人院教 関係に対能行人院教 関係性等者解解 石井家 畜病院

光度 解音像で修列用するい。 対馬町四六 呼出電セニニーロ 対馬町四六 呼出電セニニーロ 関馬町四六 呼出電セニニーロ 関係を表す 大き報音体行電三八一 関係を表す 大きの形式を表す 大きの形式を表す 太田家畜病院

四ツ目印画が行 にんにく葡萄酒を 常に召せ馬綱駿誠、健胃駿鼬、 常成、冷疾、県桐貫、神疾症、 等人綱に効果偉大 大連市山繋道

東頂 二十年 意圖五拾版 東頂 二十年 意圖五拾版 東頂 二十年 意圖五拾版 東 局

得到で、大七五五番 河口販賣所 電話九七五五番 関語 二大連市二葉町一〇四 株 店

皮膚梅毒科——一般皮膚病等期梅毒 入院室完備――腎臓檢査、膀胱鏡檢查庫器 花柳病科——淋疾、下疳、横、睾丸炎泌尿器科——腎臓、膀胱、尿道諸病

尾 、帶丸炎、慢性淋疾 耶院

電話七七七六番

語

毛版

印刷般

東亞印刷蘇大連支店

大連市近江町 電話七三六大四

産婆に川

菊正宗安克

谷

新義州中學

百餘名の列席者のリ大子校長の新聞待されたが管民者記及び父兄事

がの改切り

陸軍軍樂隊 作曲

(日曜全)

朝日新聞社 堀内敬い 作曲

独唱 德 藤 本 三山

贝



指户揮业

字校軍樂 游

本

守 皇 滿 起 獨立守備隊の歌 塹 満洲のラ 洲前衛の 軍 れ T コ 行 張 洲 よ 75 0) 進 滿 或 2 唄 曲 洲 洲 夢 民 h 娘 h 平 戸山學校軍樂隊 四德 戶山學校軍樂隊 村 家山 Ξ Ξ 英 定 光 文 子璉 子 吉 吉



洋 葉 山 行 元捌賽大洲滿

石子 梅窩州

満洲戦場スケツチ

の地から「新興満洲へ!」 さひた 「諸洲親」 を綴る桜の 複雑、日本 「諸洲親」 を綴る桜の 複雑、日本

(能してゐるのだ、歌歌へだは肉際、湯州に「全の質る跡」が意味したある。

彼女等は、おとしてカ

取残されたものに、

天覽に供し奉る

武藤大尉の光榮

て魔薬式が行され、保健武能は治療療、激氏療な部を活性症にて寒寒午前九時より高好療堂に放て本忠軍計会能に黙して寒寒の治師に黙して寒寒の神神・一般なな総数行体健武官阿南大佐に撃し、からしたな性し二日照安な総数行

本庄軍司令官に

であるため手 「ベルピン特置二日藝」東支東部 るたが、三日 「ベルピン特置二日藝」東支東部 る

側の車輪も測測なく提供される。 東京の車輪も測測なく提供される。

聖旨、今旨を傳達

皇軍出動に大喜び

の居留民達が

○團司令部堂々一面坡に乘込む

が歌山のやうに地でしてある。

館へ帰頭に天野の間

神藏特派員發

へ 記事出版に映事して概々集まつて ・ に詰めかけ、さかんな影型には恋 は古れ軍と反言れ軍の戦闘に考え て一かも外出しなかつた地方人が である。昨日まで は一方はである。昨日まで は一方はである。昨日まで

阿南併從武官着奉

二囘

が軍今曉出動

膜々看守より注意を受 前に兩人は口論を續け に極くないで、數日來

黄が杷柳玉であつたため常にしるたらのであるが、たま

社暴、排日的思想に富んだ加害者 を斬 り殺す

旅順刑務所の兇行

は風流般人能で含然に関えれた の人が囚人を短刀で殺 四人が囚人を短刀で殺 とした珍らしい事件が を登した、被害者は窃 で入獄中の前科六犯 で入獄中の前科六犯 で入獄中の前科六犯 で入獄中の前科六犯

を四個所も突き刺しその一つが 一つてからアッさいふひまもない な四個所も突き刺しその一つが な四個所も突き刺しその一つが な四個所も突き刺しその一つが ない。

屋上日章旗 皇軍を待つ内鮮人 天野〇團の東支鐵東部線出動に 瞬間的の間に突破した を掲げ

大学の観光報と一年歌成古代軍は11世紀の外ないさ見て野の観光報と一年歌成古代軍は11世紀でする土曜の外がないさ見ている。東京は11世紀でする土曜の大学の観光報と「中華成古代軍は自識の外ないさ見 られ一方長 武勳を語る 調書到著 近~失々叙動

施定さ見

面坡邦人の狂喜 れたものゝ如く、李代は三城に那に関して図書林軍中には昵称が聞

リンデ

黑龍江省內統

馬占山近く宣言を發し 全省一致して新國家に参加

るたが大蛇の惨寒が人明かさなり。 一般に迷し似著を現て大勢駆應新園、ハルピン、チチハル間に介花し都 一般に迷し似著を現て大勢駆應新園、ハルピン、チチハル間に介花し都 が低以來者內容地にある反應系軍 くなりつ、ある即ち安達を中心に ない、チチハル間に介花し都 のでした。 では、本者内容地にある反應系軍 くなりつ、ある即ち安達を中心に

大センセーション

めた人は紙も乾燥さ して約二時間 つてるた 要くし交部大臣を御前に沿されり 学、東京高等師部様校へ行戦の際 学、東京高等師部様校へ行戦の際 が六十年記念式載に東京文学科大 の動語が運馬し之

マルスでするの

合は共盛から 艦線の窓は

がかから管下欲車校に對こ送附手 動語を認識してこれに文部大臣訓 が正ないたので関東殿では日下

共産黨員の 刑事殺し 記事祸赦解禁

精河は村文學士田島発行2つで 心釋放中の原籍和政山縣西牟 一葉以の自白に依可義に撤退

は その日の - X...... 現に作、登展の途上にあるヤング はにその多数を必要されらうが、今後 にその多数を必要されらしてるない で、常化し切れないのである、空 で、潜化し切れないのである、空 ら、政程度以上は援取し得ない。

ラしい面の花されて、 なであらう、ヤング・マンチュリ とにく、元本を表がさは音は とにく、元本を表がさは音は 新造組成の「満洲国」の此座後は とい動の様さなつて動んで仕事

概念をさつてゐる

東文東部総方面の同胞保護のため は東へ東へと平坦なる風野を走る に諸東文東部総方面の同胞保護のため は東へ東へと平坦なる風野を走る に諸をがたったりからは東部総郷帯 検別の山また山、州東は左右に捨れな さら

を ではこの通りの搬天祭で壁が、 便はこの通りの搬天祭で壁が、 便はこの通りの搬天祭で壁 通りの温度一方で、ごちらが、気ないつても地合料はア 解解してつてなった方が

既な野人性を多分に持つてるる

右き『満洲國

寄せる

向に見つからぬ「金の質る樹」

到るところ女給洪水

依は白々で明ける、列車

地方民が

林軍の職所とた師 の

冗骸ですから本郷にせずに置いけた郷だから……たざしこれはつた、ブラチナの時間一個を継

研物及

の必嫌にあるらしく「難しない」の のには教月に海波がかってはな をでするは新職心思しなンでが、 をでするは新職心思しなンでが、 をでするは新職心思しなンでが、 をでするは新職心思しなンでが、 をでもない。 でもない。 をもない。 でもない。 をもない。 をもなな。 をもなな、 をも る女人の細葉を繋ぶ色が能上に

3.

来る何であり三道歌にありら角感 ガラスの金物の漆 容頻 に変添中にて添く紫白泉と微地に ガラスの金物の漆 容頻 に変が にあいる ボラスの金物の漆 容頻 イ二世誘拐さる

夫人が約二時間の留守中に 既接近生したものらしく除職は全 勅語の謹寫 を各校に頒つ 小川氏表彰さる

が参

お子 判決皆川の二川

本剤は特殊のアスペルギス は實に强力なり 蛋白質澱粉に對する消化力 を米糠に繁殖せしめて得た (絲狀崩屬)に屬する消化菌 るエンチーム(酸素)にして

剂化消粉殿質白蛋力强最 →各地議店にあり

ため大連

考查期日出願期限 電 工。木 - 鉛工各科約十二名宛

事門學校附設職業教育部 三月十五日 三月十五日 三月十五日 三月十五日 三月十五日

大阪・東京・京城・大連 大阪・東京・京城・大連 場が出版屋

○各種な物の紙、 怜別の機械を以てお研ぎ致します
刄迄何でも、今度新たに据付けました ◇弊店にてお買上の及物には無料研ざ谷

梶田小兒科醫院 越後町岩桝町角電六七五〇

網等の柄し黄黄にてお取換へい

萬泉及物店

一八〇、〇〇

電か動る傾向明かさなつたので脚 加する事さなつた 無数がにある萬間観のみ反應無数 関する全衛で長に 既影がにある萬間観のみ反應無数 関する全衛で長に のの解除態度後最終も進に と 出山は一、二日中で

数し全衛一致して満洲同戦的に参 に自てる全衛官民に合てるの電電か

日本名

地名産

珍

建國式の前日に

長春で最後的會議開催

滿洲體育團體 收入金を献金

兩首腦

一會見 一時に懸行するこさに決定し、各
要人は八日までにそれか、長衛に
要人は八日までにそれか、長衛に
要人は八日までにそれか、長衛に
要人は八日までにそれか、長衛に
要人は八日までにそれか、長衛に
要人は八日までにそれか、長衛に
要人は八日までにそれか、長衛に 私において検式数さ照治の承氏圏家満洲國の執政就任式は三日 趙市長長春へ な物である 【奉天電話】

めさ既られてゐる【奉天電話】 看機就式並に迎回祭の準備のた ののむ及は心目懸行すべき執政 が表別車で及称に赴いた、総氏 趙成伯氏は三

不正トラック

耳寧咽喉科医

ノド

ピョウ

臧奉天省長と熙吉林省長官

建國式を前に注目

長春に

元三郎に格る軍用トラック不正事 作は大連憲兵分隊で取譲中のさこ かこのほご総順の軍法會議後衛に 市內越後町二四番地保幹公前保田 軍法首議銀番に

隨意

入院

醫學學上 森本辩之

電話五三七0

大連市大山通三越降り

が多大なるものがあつたので今回 が多大なるものがあつたので今回 が多大なるものがあつたので今回 か低ばした人である 本学三月一日華 開保員に敷佐いた 電車電動機味遊の破空に全力を検 でするさころめつたが遊にそ力を検 であることがあったが遊にその髪 のででであるったが遊にその髪

大連常盤町五電園で

上毛洋服裁縫所

満思麻雀俱泉部

派遣町一の御筒 門七四二九番

全 全 全

店

御中食 小鉢物 おでん 金二士 三十錢小 五十錢 十五錢

西廣場幼稚園

園兒募集監 申込期日

丸岡糸店

界各

00

店

外三千種類品豐富 絹ミシン糸、DMO 銷カタン、②絹糸 糸、風風絹小町、 事費カケ針

ホメランマスは -6

あわびうろ漬 小茄子辛子漬 小茄子辛子漬

廢墟の居留地に我家を求めて

州四日目に歸る邦人

滬寗沿線の敵を追撃

避難民に混入せるより我は爆撃せず真勢消逝して更に適るを待つて理撃の豫定である墓正方面に發散。追撃甲で、父〇献下元〇順は大楊頻の約一里先の地點を南閉に向ふ敵を追

支那側敗退を

警備力充實の方針

警官增員、航空警察、無電設備實行

職政に就いてより其際能な會職が カニリ二十時者列車で学佐美索天 が二日二十時者列車で学佐美索天 が二日二十時者列車で学佐美索天 の学で、從つて三日の會議に参加

けふ歸任の

出述へたが、長官はサロンにて語

撤退と主張す

敵軍の背後に向ひ南下中で、逃ぐる敵を一様に撃滅すべく急行中である

閘北か占據せる我陸戰隊

「概た徳」・戦治公使、松岡洋石、麻綿鏡、類「既返らたさの玄前で話を進めてゐ」二日午後九味騰會、四十分に「艦ケント艦上で開かれ、野村中報」の回顧に基さ、麻緋鏡に支那軍は「ケント號上の第二回非公式會」 本会式會議等備會議は二日午後英「腐會議中であるが重光公使は政府 【上海二日教】英國東洋艦隊上海二日教】和平縣決の第二回「転換、ケリー、ラムブソン氏導出」るららい

分議地川支人た間北に入ららめぬな埋選し危險権よりなく我軍は當

【上海二日餐】職北の範疇追喚の一報を得た我陸戦隊は先づ左口

○○熈は泉流は前途を癒行とつくあり、一が鹿茹が出後とた下元○熈は午前八時南郷が廊に遊籃中で今夕刻迄には嘉定、南翔上展二甲数1我○軍飛行隊は午前六時等から昨夜來真茹を脱出、遊場中の顔を依察したがその縁隊報告によれば○○○より遊嘱せる我

|藩三□兼] 我○○○際は全朝八時嘉定北方ニキロの線に進出した線で〇團と連絡出來る見込み

玄 我OOO願及び前院O職は午前八時半完全に真茹鏡に入った

我軍旣定方針に邁進

停戦協定が成立するまで

【上海三日愛】第○○鄜辿力は今曉來眞面から鐵道線路に沿ひ南翔へ向け目下續々急速度の追撃を得つ近には強くさも一萬た下らざる党拠兵が大遊艇とつゝ西北さ南族に砲つて遊ご、我空鏖殿が峻遊離に膨大の抵害を襲ふ一里の隆楽屯、龍ո縣の縦に逃せり、敗退せる支那軍の主力は南翔方面に潰走したものゝ処く、年後四時頃大場敷附一里の隆楽屯、龍ո縣の縦に逃せり、敗退せる支那軍の主力は南翔方面に潰走したものゝ処く、年後四時頃大場敷附上海二日愛】二日午後八時軍中令部資表、本日午後における我軍の追撃はいよく、振然を纏め潰走中の支那軍へ迫び今が大場敷の西が、上海二日愛】二日午後八時軍中令部資表、本日午後における我軍の追撃はいよく、振然を纏め潰走中の支那軍へ迫び今が大場敷の西が、

りさ嘉定、南郷

仮竹の勢ひ

の我各部隊

わが軍遂に完全に占據

蝦事館に取光公使を許ひ終二時間 右氏に本日午後一時報前後して總 大は本日午後一時報前後して總

「ジュネーヴ二日後」我代表部は 李夜八時半東京より 英東洋艦隊司令官ケリー提督な

會、滿州事代費繁急動会聚を附譲 リ年前十一時 陛下級職の下に際 に対して、「一般」を表して、

大連市惠比須町X十八 上 洋

停戰案協議 我出先首腦の

上海狀勢の

修正原案を可決

理化學用器 條理。 度量激器 條理。

たださなければ複蝶も緩和でられ、顔玉徹の繋蝶が脈腔のられ、顔玉徹の繋蝶が脈腔の

度量を

我陸戰隊本部

真茹無電臺爆破說

敗走した敵軍の暴撃か



一色三色版

勅選の補充 臨議前に決定

林砲臺を一砲撃突破

るしならず、既に有数の除つ傷中除は難の兵勢やは擬範いて、吴淞、獅子林砲撤災治癒附近の離門を発験、次いで左敦第一級の〇〇中歐長を承職に具米線の離る部に影響した 我軍は遂に同八時十分完全に之を占據した。

今朝吳淞砲臺を占據

江院七欒帯から数塩郷、駒定、南 軍により危機を をもつかせぬ急進出によつて揚子 一伸は鰈に鱗 がものかせぬ急進出によつて揚子 一伸は鰈に鱗 がある。 一角は鰈に 敵の主力は全滅 死傷一萬を下らず

に作り指揮中で我殿軍隊は豊田紡の魔敵を振蕩さ入時半本部を北停の魔敵を振蕩さ入時半本部を北停 の魔敵を振蕩さ入時半本部を北停 の魔敵を振蕩さ入時半本部を北停

抑留の敵兵

できれた」皆今日午後連く養表して来た上海或者無常難は二日爆 のて来た上海或者無常難は二日爆

電局の数表が異ならばをは 作につき公職なきり陸軍事常局は 発出先軍には最に真新無線条体 全を命じてあるから我軍がこれ を爆破するはでなし、若し機盟 が爆破するはでなし、若し機盟

き諦かてるる

本に塗らんさもたものではない支那率がこれな爆破し責めなり

かを 明するに足るものなり 標を けること實に五十有餘回の多き光京都島本醸造清酒にして開設以來最高金

節酒 全桂月 原都伏見

蔡廷楷遂に

行方不明

嘉定日

名、便を除九十三名である 寗波に避難 支那安人給商

けふ開く聯盟總會

支那代表が劈頭に演説

「東京二三費」陸軍では二百年後八時から電歌に電腦部を設った
 「東京二三費」陸軍では二百年後八時から電歌に電腦部を設定した。
 「東京二三費」陸軍では二百年後八時から電歌に電腦部を調を開催した
 「東京二三費」陸軍では二百年後八時から電歌に電腦部を調を開催した

支那軍は飽まで

廷僧は駅上前側着から蘇州に後返

選一職を緊撃し市団の

四十五編の発車あり南京方廊に向け出景郷偏上海三日景』わが飛行隊の佐郷によれば第〇

團敵の背後を衝力

けさ八時南郷を占據

| 古地では「大きない」という。 | おおいっとは「大きない」という。 | おおいっとない。 | おおいっとない。 | おおいっとは「大きない」という。 | おおいっとは「大きない」という。 | おおいっとは「大きない」という。 | おおいっとない。 | おおいっとは「大きな利用するに関していった。 | おおいっとは「大きな利用するに関していった。 | おおいっとは「大きな利用するに関していった。 | おおいっとは「大きな利用するに関していった。 | おおいっとは「大きな利用するに関していった。 | おおいっとは「大きな利用するに関していった。 | おおいっとは「大きな利用するに関している。 | おおいっとは「大きな利用するに関している。 | おおいっとは「大きな利用するに関している。 | おおいっとは「大きな利用するに関している。 | おおいっとは「大きな利用するに関している。 | おおいっとは「大きな利用するに関している。 | おおいっとは「大きな利用するに関係のは、 | おおいっとは「大きな利用する」 | おおいっとは「大きな利用する」 | おおいっとは「大きな利用する」 | はないっとは「大きな利用する」 | はないっとは、「大きな利用する」 | はないっとは、「大きないっとは、「大きな利用する」 | はないっとは、「大きな利用する」 | はないっとは、「大きな利用する」 | はないっとは、「大きな利用する」 | はないっとは、「大きな利用する」 | はないっとは、「大きな利用する」 | はないっとは、「大きないっとない。」 | はない。 | はないいっとは、「大きないっとは、「大きないっとは、「大きないっとは、「大きないっとは、「大きないっとは、「大きないっとは、「大きないっとは、「大きないっとは、「大きないっとは、「大きないっとは、「大きないっとない、「大きないっとない、「大きないっとない、「大きないっとない、「大きないっとない、「大きないっとない、「大きないっとない。」 | はない、「大きない。」 | はない、ことは、「な

會場は選舉會館

のは、日本のでは、日本

生 以

池田小兒科 門醫院

は日本軍の機械修造出の無に、地が動揺してある内に自己の候戦を記して行動中の職會を指題したのである、配して荷支那代表の機能を記しており、配して荷支那代表の機能をしており、配して荷支那代表の機能をしており、配して荷支那代表の機能を

三根眼科醫院

滿洲總代理店 內藤 商店

頭取、材井路太郎 電話.四二二番

滿鐵重役會議

学江

◆薬梨新五郎氏(同秘書官) 同上 ◆雑賀阿愛氏(日本及日本人主母) 同上来連 山本土岐彦氏(替口が先家內人) 同上 同上 「同上 「同上 「同日猛馬氏(福州管中聯盟村) 同上

日章旗春陽に映ゆ

良民を傷けるな

植松指揮官情の命令

開北方面の

・ 支那人はわが憎ある態度に感激し 一定の地に軽難させ保護したので はよさの命令な衰し、答解は住民を

敵は地雷火 映畵そのまとの

二加野五ლ統二千た全総に帰せしんだが淮池特勢野長は自ら決死隊を一郎第二郎及び同都一既就は脈付総も振に際し郡代福 で我軍は觚を五百録名を随した、本一隊は脈行総古嶽に跡に郡が郡 で我軍は觚を五百録名を随した、 物凄い剣戟の陣 岡本〇隊長の勇猛振

の難な評算後、左の撃

三月中に巡捕子名、

授楽開始、各省早く散へ。

日

軍用二列車でハルビンを出發

驛頭感激の見送り

の部下騎兵が干記念の軍に歌して

天覽に供ふ

皇軍活躍の油谷

多門〇國の哈市方面の戦闘

光榮の野田蘇南畵伯

夾板站を占領

に多数に上つてゐるさ 一月館にわたり随後を見で値がデ統一萬三千場で現在出願着に非常、那筆のため吳淞陸講覧に於て弥賢

出願者を嚴重に詮衡

丁軍部下騎兵

團東部線

「東京三日数」宮中大東で は本年は順宮に御が配った ので森に御総しく照宮、本 宮殿内親王町下の御総営優 宮殿内親王町下の御総営優 宮殿内親王町下御心鑑し の午餐か共に遊げされ一日 の午餐が共に遊げされ一日

幸反

裝甲列車を先頭に

满药

でするこなれば非常に複雑である。の様定であつたのを都合で九日に が行るこなれば非常に複雑である。の様定で配づてるか、またその式 市 政府公職會場に就て執政の熟伝、 場と組織前に見て概談とやうさい は な所公職會場に就て執政の熟伝、 場と組織前に見て概談とやうさい は ないまたその式 市 でするこなれば非常に複雑である。の様定で配づするか、またその式 市

建國 執政府は既に熙治軍が警戒

建國式は九日に變更

臧、熙兩氏式場を檢分

た列車は解かに東方に随つて出

順宮様初の

御姉宮様と

工地貸下げや開始

奉天商埠地

城子瞳を狙つた く無壁線域際にあり「長春電話」

建國精神に就て」自治指導部王鑑平氏建國」自治指導部曲子良氏

映畵

ン講演

慢性痼疾な

戦地慰問使化中

軒如雲口演

安の機

0

胃腸病が

不思議に治る療

三月三日午後六時华

賊團を討伐 ダム(一彈多敷を幽獲し 貔子窩署員引揚ぐ

講演「世界を巡りて」

旅行者 山田八郎氏

さして金十時かいたどきます

日

武器服裝天覽 上海支那軍の

とて強子高著に引続げた『綾子高 の後し人覧六名な奪還し凱歌小奏

を が無せて昨一日上 名か乗せて昨一日上 名が乗せて昨一日上 上海方面の戦病像

一日上海出發

山県校行幸の際天體に供しての後の陸軍形念日に天皇陸下の陸軍戸 **適宜に一般に膨脱せしめる響でめ** 山 単核行率の際天敷に供しその後

電話

病院船三笠丸 月一日完成が待つて直ちに飛行に於て養夜兼行にて執筆も、三

映樂館の紛糾

漸く表面化

観客用の椅子の代金不拂で

文書偽造詐欺の告訴

電工·林工各科約十二名宛

御家庭向の

三月十五日 三月十五日・二十日・二十日

門學校附設職業教育部

東京最晩町二ノ三五東洋建信學會 で受験な内立身法無代進星す で受験を内立身法無代進星す ででした大学会則

プクノ

製學生帽子

生服

を逮捕さる 入質する所

があるのな張込中の小園子響の秋 谷澄之氏が恣踪にあった職品を持

官費屬生 新事業を企費せらるト方へ

◇構 ◆所在地 警口新市街北本街停口場隣 工場店舗住宅用建物譲渡

大連

キメマシタ

市内自金町十一田堰内線氏がでは市内自金町十一田堰内線上外(時間十四)を穿取ってに飼えてに飼えてに飼えてに飼えてに飼えてに飼えている。 鷄泥棒が横行 日一夜の内に終五十羽の盗輸日一夜の内に終五十羽の盗輸

野町の野田蘇南家伯はそ車司令官の馬上姿を描い

大

連

市

吉

0

京城府禮智洞二六五

商店店

内地いりと新荷着安帝

加丁製造業、推房等に最適

七棟、三二三坪 煉瓦造及安那式建築

一五〇〇年

二割以上 現金制度故三 丸野屋洋服店り 御利用下サイ 月賦販賣。比ベテ (本人職工編と)

ものである

體裁さ ワィシャッ 片山特別仕立の 三柏子揃ひ 質質と 支度に 0 は

七五二五 即伊紀市達大

枯木に時ならぬ花が咲いた

新光を受けてキラくと 特れた伊路側の横まで一 されて歌とい情報を描き出したが、糖というでは、一間にいいではい情報を描き出したが、糖とくいいでは、一面にいいのではが美しく吹き、和やかなく、知られている。

連檢番の箱の動き

は大正七年以来の賑ひ

北西の風 天管母院

は二日大阪監督 (大阪北濱の株式倉町「 ・ 選覧」被産 (大 製囯狀 大特價モデル四ノ四〇型 壹百六拾圓 舊市價 二八〇・〇〇

No. of the second of the seco

御用 命 は 入

話四二六六番

00 00

大津の徹の

意津の徹

の徹に大変決着きますからと

やんなさいし

ちつどばかり見れてお

八公は、四十髪が、瞬り勢ひ立

つので

清黃

桃中軒如雲

浦田特

が決当との

である。 では、かれてぬることが では、かれてぬることが では、かれてぬることが では、かれてぬることが

初日をのぞく

唄小の判評大今りよ日本●畵映

は野さくら事の共変で引続った。 の野さくら事の共変で引続った。 の野さくら事の共変で引続った。 は野さくら事の共変で引続った。 は野さくら事の共変で引続った。

て温智會の影像が整へてる。

六段▲ 平野 信助

新棋戰(美)

監督ジョセフ・フオン・スタンバークパラマウント超特作全發聲(日本版)

主演

ヴマ

イル

クター・マケ

クラグ

レツ

ンヒ

江 箑

治 氏

創

見

7 は懸しての任務 ンク・タ

ら甘 1 い香が ル

行の招待券入場券は堅く

御断り

西廣場 樂 館 電話五三〇七香

限

3

原令子主演 近沿川是

子・オールキャスト

フオン高見貞 H

活

浮気は汽車に乗って●○計川英順・美質小僧・珍漢な子

央映畵

熱と痛みが直ぐとれる

む

ವಿಧ್ಯಾಪ್ತ ಕ್ಷಾಪ್ತ ಕ್ಷಾಪ್ತ ಕ್ಷಾಪ್ತ ಕ್ಷಾಪ್ತ ಕ್ಷಾಪ್ತ 507 TO THE PARTY OF TH 細互責任販賣 大連伊装町舎都点 文那各省土産品 並三麻雀其他 司

制 大連前 2 柳生十兵術 中央映画館祭

ウかつ

へざも

中仰之方石岭

SK 203

-60

(獲事多廟包丁包訂建沒市建大 日

だつった。

たが女は

3

賣國奴ど

パラマウント特作教教 H本駅) 間課 X 2 7 四日 痂 三日犬公開 太 源 門四 漢共子京井優・清 田澤 錢椒關 演共治國隱佐·子妙間久佐

記中道君名 ひは書で大街

大物版作短期公園 大物版作短期公園 一十分交

●俠骨伊達競べ 三日よりの番組 除下一十銭関数 五个學三郎主治 戀愛戦 **系健治** 主演 E

察中 野

勇

パファロー

松枝であ子…

御用命は早 毎回您壽切 の橋ワキト

繋井試錐工事應需 **管括六五四四署** 大連市兒玉町四

業

所

三第 回十 典、神戸大連問訴りの乗寄等差上まで「有効な金壹百拾八圓(河岬以き同時金武) 金壹百拾八圓(河岬以き同時金武) 金壹百拾八圓(河岬以き同時金武) を壹百拾八圓(河岬以き同時金武) 同情物は多く共善支へなら神治定の場に耐送り致して置きます。 「一人老人や御婦人や旅なれの方官東會社員御家庭で一人の出來の方も御心配なしで伊勢神宮を始めてし神社の出來の方も御心配なしで伊勢神宮を始めてし神社の出來の方も御心配なしで伊勢神宮を始めてし神社の出來の方も御心配なしで伊勢神宮を始めてし神社の出來の方も御心配なして伊勢神宮を始めてし神社の出來の方を御行政の問題がは多く共善支へなら神社の方官東會社員御家庭で一人 伊勢大廟に 詣で

勢參 拜 專 大 募 新疆市上北西會

かる鬼で来滅した一行中兵庫競技で戦級の短く消録大豆稻緑料化事業

滿洲大豆粕飼料化事業

脱被害の形が減少するに

けるの砂票

に安値止め

關係者視察團

けふ海路大連につく

奉天に好景氣來!

春の泡り

新國家の長春奠都に

商民連は氣拔の態

満級の公主機農事試職場において一

時间年出版五百五十萬風「蹇

| 発験と二月十九日には五百四回 きした満級々道収入は二月初來耐次

た割つて四百八十六萬餘風さなり

好況を接て二日

で加工に着手

毛皮利用

満鐵の鐵道減收

この三月末日までには

三百萬圓臺を割らん

平くも清氣か至し郷文化定するや満洲里地方

るもので臨地經歷別に最も電要役 郷の全部が下展勢端者の鑑中に入

蒙古役人の感情等によりその撤

| 東京三日数] 東南郷郷後低は州 大決応を見るであらう

浦首

新國家成立によって

動年來中絕の冷業も復活

并上孝哉氏

欧良福は幸毛さしては歐州幸玉 後來から脱光を進めてるる家古

東拓內定

で盛んに行しれてゐる好く歌程度 をを対象が懸長が戦門師見地より をを対象が懸長が戦門師見地より をを対象が懸長が戦門師見地より をでは、本春職米親察より歸伍せ がであるが、本春職米親察より歸伍せ をできるで、本春職米親察より歸伍せ がないに変しての利用法は近年職米諸園 をできるでは、本春職米親際より歸伍せ がないに変している。 をできるでは、本春職・大利のでは、 をできるが、本春職・大利のでは、 をできるが、本春職・大利のでは、 をできるが、本春職・大利のでは、 をできるでは、 をできるが、本春職・大利のでは、 をできるが、本春職・大利のでは、 というでは、 ないたが、 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 できるが、 ないたが、 ないが、 な

村井大連商語會頭小川さん、如

早くも活況を

さしては我で何ら決定してなり」 縮いさ

を指摘し、その後呼三社會既能に が人が野立することの意家をに さんき きっとの を表述して、組合の 内外に 数し が できっと かき かい はん こと の きを かい しんしん こと から できる と の きを かい と こと から できる と でき

奥地に入込んだもの 歩合引下げ

瑞典國銀も

各纸

糸昻騰

被 手

北瀬定期の前場舎は大株、大新一工十銭安乍ら舗紡一圓四十銭高、東京短期の東五品は三四十銭高、東京短期の東延の五品は五六十銭高、東京短期の東延の五品は五六十銭高、東京短期の東

一豆 柏 昻 陰。 全朝の定期は縄安を眺めて大豆は 強調が辿り豆粕、綿酸の質長で昂 強か、心豆油、高繁は共に強調を 辿つた

銀安と買長

特

産

當市强保合

呈

國際運輸株式大連支店 「計左記の店所にて荷物養送引受各連各港行連絡引換證券行表ます 各連各港行連絡引換證券行表ます 等日、公主衛、緩緩、関原 等第三一五一番 等所、等日、公主衛、緩緩、関原 等第三一五一番 等所三一五一番 等所三一五一番

第二十十十十八百百百位 明年朝前株式會社大連代連店 日本 新新株式會社大連代連店 日本 新新株式會社大連代連店 日本 新新株式會社大連代連店 大連市山縣通電品 大之一面 電話四二六四。五八八八 電話四二六四。五八八八 電話四二六四。五八八八 電話四二六四。五八八八 電話四二六四。五八八八

ついて柳意見を承りたい、落家川橋藩の跡帯議員 人口問題に ひまて、第一内地の生業者移 M人さ金にあるが資

邦人の移民方法については官職

分位の低利金を以てか、

四萬の人がついてくる

大人の一家族が移住し深かいて大人の一家族が移住し深かいて 人徒にこか達せぬのではなから 年位たつてし糯々三萬人か五百 年位たってし糯々三萬人か五百 て最小腹度に見積つても一

されることありされば、それとは小戦邦戦の責任成已むを得るとなる。というなほ大響の策さしては、経動能し返いを要組合波撃をしては、それので御信標で満足ながら、とてので御信標で満足ながら、として、数量を辿べた)

四五洋

★元來米國民は かり乗るのはは かり乗るのはは 大株法 大株大統

上海の計画に対象になるのでは、上海の対画を表現では、大学の対画を表現である。

工房 本目 多 信

首藤滿鐵理

大統所の他原際

首膝滿級理

◆・満鰻を目してかられる。 ・満鰻を目してかられる。 を記の薪斗においる。

● 本 日本中 ● 本 日本市 日本高 一二十里 日本高 一二十里 日本高 一二十里 日本高 一二十里 日本高 一二十三百 日本高 一二九〇 日本高 十五草 日本高 十五草

纱票暴落

滿洲

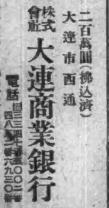
興

信公

◆・彼らに概

録 新 4 ◆ 前 所 所 2 前 一 二 四 元 座 位 中 4 本

資本金

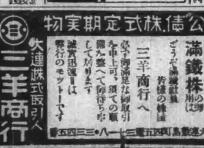






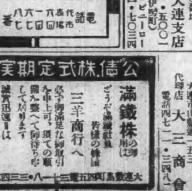






大連株式商品取引を出田へ大連株式商品取引へ

地掛点†副樂市建夫



新大東東東東東西 一連月月月月月月月月 三七支 世八 大三十 新店日出日紅十日日

三十二五二十3

